

第 3 次北見市社会教育計画  
に係る  
令和 3 年度事業  
点検・評価表

北見市教育委員会



# 目次

<b>I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進</b>	
<b>1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実</b>	
(1)生活課題や地域課題に対応した学習機会の提供	… 2
(2)社会の変化や多様なニーズに対応した学習機会の提供	… 4
(3)タイムリーな学習情報提供の充実	… 4
(4)地域における学習拠点施設である公民館機能の発揮	… 6
(5)多様化する利用者ニーズに対応した図書館サービスの推進	… 8
<b>2 豊かな心を育む学習活動の推進</b>	
(1)ライフステージに応じた学習支援	… 16
(2)若年層の学習活動への支援	… 16
(3)シニア世代の学習活動と生きがいづくりの支援	… 18
<b>II 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進</b>	
<b>1 子育て世代を支援する家庭教育の充実</b>	
(1)子育てをする家庭の教育力向上支援	… 20
(2)親子関係を豊かにする学習機会の充実	… 20
<b>2 青少年教育を推進する地域教育の充実</b>	
(1)豊かな体験学習機会と異世代交流の充実	… 22
(2)学校・家庭・地域が共に育む学び場の充実	… 26
<b>III 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進</b>	
<b>1 健康維持と体力向上を図る生涯スポーツの推進</b>	
(1)ライフステージに応じたスポーツ教室の推進	… 30
(2)コミュニティスポーツ・レクリエーションの普及・啓発	… 32
(3)障がい者スポーツの推進	… 36
(4)カーリングの普及と振興	… 38
<b>2 競技力の向上を図るスポーツ活動の推進</b>	
(1)スポーツ合宿の推進と競技スポーツの技術向上	… 38
(2)スポーツ大会出場と大会開催の支援	… 42
<b>IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進</b>	
<b>1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進</b>	
(1)芸術・文化活動の推進と団体育成等支援体制の整備	… 46
(2)芸術・文化活動に親しむ機会の充実	… 48
(3)芸術・文化鑑賞機会の充実	… 52
(4)地域の伝統文化・郷土芸能の保存と継承	… 54
(5)地域を結ぶ文化活動の情報発信と普及活動の支援	… 56
<b>2 歴史と自然の保護活動の推進</b>	
(1)文化財の保存	… 58
(2)文化財の活用	… 62
(3)史跡常呂遺跡の保存と活用	… 66
<b>V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進</b>	
<b>1 社会教育施設の充実と利活用の推進</b>	
(1)社会教育施設的环境充実と効率的な運用	… 68
(2)社会教育施設の管理運営体制の充実	… 72
(3)社会教育施設を活用した地域の基礎づくり	… 74
<b>2 社会教育推進体制の整備</b>	
(1)社会教育関係委員会・審議会等の活動の充実	… 74
(2)専門職員等の配置と資質向上を目指す研修機会の充実	… 78
(3)社会教育関係団体の育成支援と指導者の活用	… 80
(4)地域課題に取り組むボランティア活動の支援	… 82
(5)社会教育推進体制強化のための関係団体との協働	… 84
(6)生涯学習相談体制の充実	… 84

※ 評価方法～ 各課・館が所管する事業において、「チェック項目」および、「評価」に下記のとおり評価がついております。

◎	目標は充分達成されている。 (達成率:80%以上)	△	目標達成には不十分。 (課題・問題点が多い等) (達成率:49%以下)
○	目標は概ね達成されている。 (まだ努力を要する課題がある。) (達成率:50～79%)	—	事業実施なし。

## I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

### 1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実

#### (1) 生活課題や地域課題に対応した学習機会の提供

##### 多様な学習活動を支援する各種学級・講座等の開催

事業名	事業主旨	R3実績
まなび学級	生活上の課題等について、一定期間、計画的・継続的に学習する集団・グループを支援する。	8学級 45講座 延べ785人
市民大学講座	自己啓発と生涯学習の場として開催し、市民の学習要求の充足を図る。	未実施
生涯学習講演会	人づくりやまちづくり、住民協働への意識高揚と生涯学習の推進を図る。	未実施
東京大学文学部公開講座	東京大学文学部の教授が講師となる公開講座を開催することで、市民の学習機会を提供する。	11月12日 常呂高等学校 常呂町公民館 112人

##### 学習者の交流や課題解決に向けた講演会、生涯学習セミナー等の開催

事業名	事業主旨	R3実績
生涯学習セミナー	現代的課題について市民に広く啓蒙するとともに、生涯学習をより理解してもらう場の提供を行う。	3/6 芸術文化ホール 参加 20人(延べ83人)
教育講演会	市民への学習機会の提供事業として実施。家庭教育の機能充実及び、それぞれのライフステージにおける生きがいづくりを促進する。	未実施
つどいinきたみ	女性国内研修参加者及び一般市民公募による実行委員を中心として、市民主体の学びの場を企画実施する。	7人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
継続的な学習活動となっているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら学習会を実施するとともに、各種課題について計画的に自主学習に取り組んだ。	新型コロナウイルス感染症の影響で、学級数及び学習会が減少しているため、状況に合わせた事業実施が求められる。また、新規学習サークルの登録を促すためにも市民周知が必要である。	生涯学習課
課題解決をめざす学習内容となっているか	◎			
市民に広く周知されているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、状況に合わせた実施が求められる。また、高齢層の参加が多数を占めているため若年層への浸透が課題。	生涯学習課
参加者が増加しているか	-			
市民の学習要求に応じた内容であったか	-			
人づくりまちづくりに繋がる内容であったか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	まちづくり推進大会と共催してその効果を高めているが、講演講師及びその内容の充実が求められている。	端野 生涯学習課
住民協働の意識が高まる内容であったか	-			
生涯学習が推進されているか	-			
講演内容に多様性は図られているか	◎	平成12年度から25回の開催を重ね、東京大学文学部の中でも様々な分野の教授による講座を実施し、市民への学習機会を提供できた。	東京大学文学部と協力し、貴重な生涯学習の場を提供するため継続して実施する。	常呂 生涯学習課
市民に広く周知されているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	◎	「春のオーケストラワークショップ&コンサート」を開催し、小学生向けの公開オーケストラ体験ワークショップと、その成果発表を行った。	生涯学習に関するセミナーの内容の設置と、適切な講演者の選定が難しい。	生涯学習課
市民の学習要求に応じた内容であったか	◎			
市民に広く周知されているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、事業実施を検討する。	生涯学習課
市民の学習要求に応える内容であったか	-			
参加者が増加しているか	-			
参加者の相互交流が図られる内容だったか	○	北見市民会館にて、独立行政法人国立女性教育会館が主催する「男女共同参画推進フォーラム」のインターネット配信(オンライン)をパブリックビューイング形式で実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため参集が難しいことから、実行委員会形式ではなく、職員の企画・運営で実施したが、本来の目的通り、実行委員会形式での事業実施が望ましい。	生涯学習課
実行委員の主体的活動が図られたか	-			

## 生涯学習への取り組みをサポートする生涯学習コーナーの活用

事業名	事業主旨	R3実績
生涯学習コーナーの有効利用	生涯学習情報の収集と提供を通して、市民の生涯学習への取り組みをサポートするため、情報誌や図書の閲覧スペースを確保し、有効な運用に努める。	来訪者数 延べ 2,880人

## I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

### 1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実

#### (2) 社会の変化や多様なニーズに対応した学習機会の提供

#### 情報共有による誰もが参加しやすい多様な学習機会の提供

事業名	事業主旨	R3実績
放送大学北見学習室の活用	市民への高等教育を受ける機会の提供として放送大学北見学習室の活用を促進する。	視聴数 29件 貸出 88件
ノーマライゼーション講演会等の開催	障がい者の学習参加や社会参加への支援及び連携に関する学習機会を提供する。	未実施

## I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

### 1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実

#### (3) タイムリーな学習情報提供の充実

#### ホームページ等を活用した市民への学習情報の発信

事業名	事業主旨	R3実績
生涯学習情報提供システム	北見市内の生涯学習情報を収集・整理し、北見市生涯学習情報提供システムのデータベース化する。さらに、ホームページ等の活用により市民への学習情報の収集・提供の促進を図る。	市HP掲載数 団体515団体 指導者217人

#### 定期的な情報紙の発行による各自治区の社会教育情報の発信

事業名	事業主旨	R3実績
情報提供事業 (生涯学習カレンダーの発行)	社会教育に関する情報発信。	毎月1回 自治区内全戸配布
生涯学習ガイドの発行	常呂自治区内で活動する団体やサークル活動情報を掲載し市民へ周知する。	6月発行 自治区内全戸配布
生涯学習情報紙の発行 「ふっくらポケット」	常呂自治区に関連する社会教育事業を掲載し市民へ周知する。	毎月1回 自治区内全戸配布
社会教育情報紙の発行 「ふれあい伝言板」	公民館・図書館や、社会教育団体等の情報を提供するため、定期的に情報紙を発行する。	毎月1回 自治区内全戸配布

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
広く市民に周知されているか	○	ミント宅配便の相談・受付やスポーツ施設の利用受付など、市民に有効利用されている。	生涯学習推進員と各課担当者での連携・協力を図っていく必要がある。	生涯学習課
利用件数が増加しているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	○	放送大学の学生により有効利用されている。	インターネットやCS放送等の自宅で学習できる環境が整いつつあり、利用者が減少していることから、学生に向けて利用の周知を図る必要がある。	生涯学習課 中央図書館
学習教材の利用は増えているか	○			
社会福祉関係団体等との連携・協力体制が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染状況を踏まえた上で、事業実施を検討する。	生涯学習課

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
新規登録情報が増えているか	○	生涯学習情報提供システムのデータベース化により、情報は提供されている。	ホームページ等の活用について、分かりやすい市民周知の検討が必要。	生涯学習課
市民に広く周知されているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
新規登録情報が増えているか	○	生涯学習情報提供システムのデータベース化により、情報は提供されている。	ホームページ等の活用について、分かりやすい市民周知の検討が必要。	端野 生涯学習課
市民に広く周知されているか	○			
ガイドの発行数は十分であるか	◎	常呂自治区市民に対し、年1回広報への折込みにより配布。興味を持たれる方に対し、関連するサークルなどの連絡先を含め常呂自治区の団体活動情報を提供できた。	情報の提供は必要であり、継続する。	常呂 生涯学習課
見やすい内容となっているか	○			
情報誌の発行数は十分であるか	◎	常呂自治区の社会教育事業などの情報を掲載し、常呂自治区市民へ周知することができた。	情報の提供は必要であり、継続する。	
見やすい内容となっているか	○			
市民に広く周知されているか	◎	「広報きたみ」に折り込むことで、市民に広く周知されている。社会教育の情報源として重要な役割を果たしており、効果も大きい。	市民にとって役立つ社会教育情報を提供し、読みやすい紙面作りを心がける。	留辺蘂 生涯学習課
情報提供の効果があるか	◎			

I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実

(4) 地域における学習拠点施設である公民館機能の発揮

多様な学習ニーズや社会情勢に合致した公民館講座による学びの支援

事業名	事業主旨	R3実績
市民学園講座	生活文化・教養向上と健康増進を図るため、基礎的な内容を幅広く学習できる機会を提供する。	【第1期】 8講座 96回 延べ 902人 【第2期】 未実施
短期講座	生活文化・教養向上と健康増進を図るため、体験的な内容の学習機会を提供する。	【第1期】 6講座 58回 延べ 432人 【第2期】 未実施
移動公民館講座	公民館講座に接する機会の少ない地域住民に対し、生活文化・教養向上と健康増進を図るため、学習機会を提供する。	5講座 40回 延べ 304人
各種公民館講座	地域住民の交流・親睦を深めるとともに、地域や家庭生活の課題解決や文化活動の推進を図る。	5講座 35回 延べ 215人
		【子ども陶芸】 未実施 【子ども書初め大会】 2回15人 【いきいき脳体操！折り紙講座】 1回6人
		1講座4回 2/4～3/1 未実施
		9講座 44回 延べ206人



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から第2期講座はすべて中止とした。第1期開講は市ホームページや市内報道機関等への広報を通じ周知したことから、開催した講座は概ね参加者が得られた。	講座により、受講者数にばらつきがあるが、受講者数の少ない講座については、講座の変更等も含め検討していく必要がある。	中央公民館
講座数(種類)は充実しているか	◎			
受講者数は目標人数に達しているか	○			
市民に広く周知されているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から第2期講座はすべて中止とした。第1期開講は市ホームページや市内報道機関等への広報を通じ周知したことから、開催した講座は概ね参加者が得られた。	講座により、受講者数にばらつきがあるが、受講者数の少ない講座については、講座の変更等も含め検討していく必要がある。	
講座数(種類)が充実しているか	◎			
受講者数は目標人数に達しているか	○			
市民に広く周知されているか	◎	3地域において5講座を開催し、講座を通じ当該地域住民の文化の向上と地域社会作りに努めた。	一部の地域において、どの講座を開催しても参加者が少ないことから見直しが必要である。	
講座数(種類)が充実しているか	◎			
受講者数は目標人数に達しているか	○			
市民に広く周知されているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部中止したが、できる範囲で実施することができ、文化活動の推進が図られた。	参加者が多い講座については、市民学園や短期講座として行うなど、市民のニーズに答えながら実施していく必要がある。	中央公民館
参加者数は目標人数に達しているか	○			
住民ニーズに則しているか	◎	子どもたちに手作りの楽しさやモノ作りの難しさに触れる陶芸教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。子ども書初め大会は、書道にふれあい伝統行事の大切さを知ることができた。折り紙講座は、2回開催を1回に縮小したが、参加者からは好評を得た。	今後更に、市民のニーズは把握しながら、公民館講座の開設を充実させることが必要である。	端野町 公民館
受講者数は目標人数に達しているか	○			
受講者の満足は得られているか	◎			
講座の開設数は足りているか	-	簡易ピラティスの講座を企画したが新型コロナのため未実施。延期を検討したが、講師のスケジュールを確保できず事業実施を断念した。	市民のニーズに合わせて、様々な講座内容により継続して実施する。	常呂町 公民館
受講者の満足は得られているか	-			
受講者が増加しているか	◎	新型コロナウイルス感染拡大防止対策により講座回数を減らして実施。限られた開催回数の中でも、新規の受講申し込みがあるなど、学びの大切さを再認識し、参加者の満足度も高く、文化活動の推進が図られた。	今後も、市民のニーズを把握しながら新しい公民館講座の開設に努める。	留辺蘂町 公民館
受講者の満足は得られているか	◎			

### 学習の成果や活動発表の場となる公民館まつりの充実

事業名	事業主旨	R3実績
公民館まつり	公民館講座の受講生や公民館利用サークルが一堂に会し、学習の成果を発表しつつ、相互の交流を深め、生活文化の向上を図る。	未実施

## I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

### 1 共に学びあう生涯学習機会・情報提供の充実

#### (5) 多様化する利用者ニーズに対応した図書館サービスの推進

#### 図書館資料の充実

事業名	事業主旨	R3実績
図書館資料の収集・保存	利用者のニーズに応えるよう、各分野の図書・雑誌・新聞等を購入し、地域の特性をいかした蔵書の充実に努める。	蔵書数 858,947冊
		蔵書数 80,362冊
		蔵書数 72,408冊
		蔵書数 154,055冊
定期購読雑誌のバックナンバーサポーター	地域住民の定期購読雑誌のバックナンバーを図書館資料として活用するために寄贈を募る。	サポーター数 3人 寄贈誌 4誌

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	-	今年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、公民館まつりは中止とした。	次年度以降も、引き続き市民周知を行い、参観者増加を目指し、公民館を身近に感じていただけるよう努める。	中央公民館
参加団体の参加が増加しているか	-			
参観者が増加しているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
利用者の増加となっているか	◎	R2年比 21,552冊増	利用者のニーズに合った蔵書構成に努め利用者増につなげていく。	中央図書館
貸出冊数の増加となっているか	◎			
利用者のニーズに応えているか	◎	利用者のニーズを考慮しながら適切な蔵書構成になるよう努めた。	適切な蔵書構成により、利用者増・貸出増につなげる	端野図書館
適切な蔵書構成であるか	◎			
利用者のニーズに応えているか	○	利用者のニーズを考慮し、バランスに配慮した蔵書構成となっている。	関心の高い分野を中心に、バランスにも配慮した蔵書構築を進め、さらなる資料の利用につなげていく。	常呂図書館
適切な蔵書構成であるか	◎			
利用者のニーズに応えているか	◎	利用者の要望に応じた資料の購入を心掛け、バランスの良い蔵書の充実に努めた	適切な蔵書構成により、利用者増・貸出増につなげる	留辺蘂図書館
適切な蔵書構成であるか	◎			
館の利用促進に効果を上げているか。	◎	有志の寄贈により雑誌コーナーが充実し相当の利用がなされた。	今後も制度の周知を定期的に行っていく。	常呂図書館

## 読書の普及・啓発活動の推進

事業名	事業主旨	R3実績
図書館企画展示コーナー	時事・生活・季節など年間を通してテーマ毎の資料展示コーナーを設け、図書館資料の提供と図書館利用の関心を高める。	児童書・一般書 各月1回
		児童・一般展示・ カウンター前展示 (各6回)
		カウンター前・ロビー展示 各月1回
		絵本・一般書等計4か所 各月1回
赤十字病院・ からだの図書室連携事業	赤十字病院・からだの図書室と連携し、来館困難な入院患者への読書機会の提供、悩みに寄り添う情報の提供を行う。	なし
はまかぜお届け便	地域全域をカバーする手段として移動図書館車を運行し、来館困難な地域住民への資料提供を図る。	登録者 6名

## 郷土資料の収集保存・活用

事業名	事業主旨	R3実績
郷土資料の収集・保存	郷土の歴史を後世に伝えるため、出版されている資料だけではなく、行政資料や各種記念誌など市民活動資料、発行情報を積極的に収集しながら、資料の充実を図る。	市が発行する冊子の調査を行い、発行部署に納本を呼びかけた。
		郷土資料 15,299冊
		郷土資料7,801冊
		郷土資料8,285冊
郷土資料展示コーナー	図書館所蔵、借用資料を活用して開拓・歴史・自然などテーマ別にコーナー展示や展示会を通して、地域住民の地域史の関心を高めるとともに資料発掘・収集の機会とする。	6月18日(金)～30日(水) 常呂郵便局開局130周年記念 ミニ写真展
地域資料のデータベース化事業	各種地域資料のデジタル化とデータベース化の充実を図り、ホームページ上の公開、端末による閲覧を通して資料の提供に努める。	通年 広報写真、 総合年表・テーマ別年表ほか

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	毎月テーマを決めた展示のほか、新刊案内などを行っており、市民の関心・興味へのきっかけとなっている。	市民の興味深いテーマを考え、利用増・貸出増につなげていきたい。	中央図書館
図書館への関心・興味のきっかけとなっているか	◎			
利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	テーマを決めた展示を行うことにより、市民の関心・興味のきっかけとなっている。	利用者の関心・興味を引くテーマの展示コーナーを設置・周知することにより、図書館の利用促進につながる取り組みを継続する。	端野図書館
図書館への関心・興味のきっかけとなっているか	◎			
利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	さまざまなテーマに沿った展示を行うことで、市民の関心・興味のきっかけづくりを行うことができた。	季節や時事に関することなど関心の高いテーマで展示を行い、利用者増につなげる。	常呂図書館
図書館への関心・興味のきっかけとなっているか	◎			
利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	毎月テーマを決めた展示を行うことで、市民の関心・興味のきっかけとなった。	今後も、利用者の関心・興味をひくテーマで展示を行い、利用者増につなげる。	留辺蘂図書館
図書館への関心・興味のきっかけとなっているか	◎			
利用者の増加となっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	コロナウィルス感染症の収束後、事業再開予定	中央図書館
悩みに寄り添うレファレンス対応ができていますか	-			
利用者のニーズに応じた資料提供がなされているか。	◎	きめ細かな聞き取り等を行い、ニーズに応じた図書資料の利用につなげることができた。	市民への周知方法を工夫し、事業のさらなる浸透を図る。	常呂図書館
住民に広く周知されているか。	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
郷土資料の収集を積極的に行っているか	◎	市が発行する資料リストを作成し、納本チェックを行った。	担当者の異動により納本が途切れることのないよう、今後毎年納本制度についての周知を図る	中央図書館
資料の収集・保存が図られているか	◎	特に端野自治区分については積極的に資料の収集を行った。	今後も積極的に収集・保存を継続していく。	端野図書館
資料の収集・保存が図られているか	○	郷土資料の掘り起こしなども視野に入れた事業を通じ、資料の収集を行った。	今後も積極的な資料の掘り起こしや収集・保存を行っていく。	常呂図書館
資料の収集・保存が図られているか	◎	図書館全体の資料の保存を検討し、適切な除籍・受入等を実施した。	郷土に関する資料について幅広く広報し、収集する。	留辺蘂図書館
地域史に対するの興味や関心を持つ機会となっているか	◎	市民の目に触れる展示を通して、地域史への関心が高まるよう資料展示を行った。	今後も内容の充実を図る。	常呂図書館
資料の収集・保存が図られているか	◎	ホームページ上でのデータベースも増え、市民はもとより道内道外広くの方の地域資料の活用につながっており、道立図書館への資料提供も行っている。	今後とも地域資料のデジタル化保存、及び情報提供のノウハウを蓄積することが必要である。	常呂図書館

### レファレンスサービスの充実

事業名	事業主旨	R3実績
レファレンスサービスの充実	地域住民の課題を解決できる相談機関としての図書館機能の周知を図るとともに、参考資料の充実に努める。	4,391件
		214件
		22件
		782件

### 図書館講座・講演会等の文化活動事業の推進

事業名	事業主旨	R3実績
児童文学者講演会	実行委員会を組織し、著名な児童文学者の講演会を実施。市民に児童文学に触れる機会を提供する。	2/5 参加者20人
図書館講座・講演会	各種講座・講演会を通して、図書館での学習活動を支援する。市内各団体と協力して事業の充実に努める。	11/20 オンライン参加者 7組 入場者 親子20組
		3/12 オンライン参加者 22人 入場者 39人
		成人対象3/12 端野入場者5人 児童対象 8/6 4人 12/18～1/6 14人(紙すき体験) 40人(チャレンジ図書館ビンゴ)
		常呂市街地区の暮らしを記録する会 延べ6人 3/12スクリーン観覧 3人 3/18紙芝居読み聞かせ講座 7人
		夏休み・冬休み工作教室ほか 参加者 52人 3/12 スクリーン観覧 6人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
利用者の満足が得られているか	◎	各自治区や他の図書館とも連携し利用者の要望に応えることができた。	レファレンスサービスの認知度が低いため、周知が必要	中央図書館
他図書館と連携しているか	◎			
利用者の満足が得られているか	◎	各自治区や他の図書館とも連携し利用者の要望に応えることができた。	今後も資料を充実させるとともに他図書館と連携し利用者の要望に応えられるよう努める。	端野図書館
他図書館と連携しているか	◎			
利用者の満足が得られているか	◎	利用者の調査研究に資する情報提供を行うことができた。	今後も利用者の相談に適切に応えていけるよう努める。	常呂図書館
他図書館と連携しているか	○			
利用者の満足が得られているか	◎	図書館の資料要望につなげることや、他図書館との連携により利用者の必要とする資料を提供ができた。	蔵書を充実させるほか、他図書館との密な連携により、利用者に必要な資料提供を行う。	留辺薬図書館
他図書館と連携しているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	○	市民が児童文学を身近に感じ、興味・関心をもつきっかけとなった。	今後の開催等に関しては実行委員会と協議する。	中央図書館
参加者の満足は得られているか	◎			
参加者の満足は得られているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からウェブ会議ソフト「ZOOM」を活用した講演会を実施。読書への興味・関心を持つきっかけ作りとなった。	今後も参加者が満足する講演会を実施し、図書館での学習活動を支援する。	中央図書館
図書館や読書への興味・関心を持つきっかけになっているか	◎			
参加者の満足は得られているか	◎	成人対象「小路幸也講演会」児童対象「図書館のお仕事体験＆自分の生まれた日を調べよう」「紙すき体験＆チャレンジ図書館ビンゴ」講座を開催し図書館の利用促進につなげた。	今後も、関心・興味を持ってもらえるような講座を考案する。	端野図書館
図書館や読書への興味・関心を持つきっかけになっているか	◎			
参加者の満足は得られているか	◎	郷土資料の掘り起こしに係る講座を含め、各種講座を開催し、次につながるような反応・感想を得ることができた。	関心の高い講座については継続しつつ、資料や施設の利用につながるような意義のある新たな講座を開催できるよう努める。	常呂図書館
図書館や読書への興味・関心を持つきっかけになっているか	◎			
参加者の満足は得られているか	◎	夏休み・冬休み工作教室やお仕事体験など参加者が増えた。中央図書館における講演会の「ZOOM」を利用したスクリーン観覧では参加人数が少ないものの、満足度が高かった。	夏休み・冬休みに子ども対象とする講座や、大人を対象とする講演会など、幅広い内容で図書館への興味・関心をもつきっかけづくりをする。	留辺薬図書館
図書館や読書への興味・関心を持つきっかけになっているか	◎			

## 図書館PR活動の推進

事業名	事業主旨	R3実績
図書館まつり(中央)	実行委員会を組織し、古本市など各種催し物により市民が図書館を知るきっかけづくりとして実施する。	未実施
図書館まつり(端野)	実行委員会を組織し、古本市など各種催し物により市民が図書館を知るきっかけづくりとして実施し利用促進につなげる。	未実施 除籍雑誌無料配布のみ後日実施 11/5～12/17
リサイクル古本市	資料の市民還元や図書館を知るきっかけづくりとして実施し利用促進につなげる。	8月22日(日) 11月7日(日)
図書館まつり(留辺蘂)	実行委員会を組織し、古本市など各種催し物により市民が図書館を知るきっかけづくりとして実施し利用促進につなげる。	入船亭扇治独演会 10/30 40人 図書館探検クイズ 10/1～10/30 49人
図書館情報紙の発行 ホームページの充実 新刊案内等	図書館利用を進めるために、ホームページの充実、各種情報紙の発行など、各種手法を駆使して図書館からの積極的な情報発信と提供を行う。	毎月1回発行 教育機関・福祉施設等に配布



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民の満足は得られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	今後の開催等に関しては図書館まつり実行委員会と協議する。	中央図書館
ボランティアとの連携は十分に図られているか	-			
催し物の内容の充実が図られているか	-			
図書館の利用促進が図られているか	-	緊急事態宣言により休館したため中止となった。	実施方法や内容について検討する。	端野図書館
図書館や読書に対して興味や関心を持つ機会づくりとなっているか	-			
ボランティアとの連携は十分に図られているか	-			
図書館利用促進に図られているか	◎	雑誌・一般書と絵本・児童書に分けて実施し、図書館の利用促進につなげることができた。	他の図書館行事と並行的に実施するなど、さらなる利用促進に向けた検討を行う。	常呂図書館
図書館の利用促進が図られているか	◎	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の実施となったが、普段利用しない市民が図書館へ足を運ぶ機会を提供することができた。	今後も図書館を楽しんでもらえる内容を検討し、実施する。	留辺薬図書館
図書館未利用者へ働きかけが行われているか	◎			
情報紙の発行数は充実しているか	◎	毎月、発行している図書館だより「オーロラ」「かたくりちゃん」「ゆいま〜る」「ふれあい伝言板」で新刊案内・行事案内等を行い、利用者に周知できた。	レイアウトなどを工夫して、より読みやすく、見やすい紙面づくりを心がける。	中央図書館
見やすい内容になっているか	◎			
情報紙の発行数は充実しているか	◎	児童案内「かたくりちゃん」の発行及び広報端野自治区折込版への新刊案内等を掲載するとともに、行事・展示についてホームページで周知を行った。	更なる内容の充実を図る。	端野図書館
見やすい内容になっているか	◎			
情報紙の発行数は充実しているか	◎	絵本や児童書の楽しさを紹介することができ、資料の利用につなげることができた。	より幅広い内容の情報誌とすることができないか検討し、より効果的な情報発信につなげる。	常呂図書館
見やすい内容になっているか	◎			
情報紙の発行数は充実しているか	◎	「ふれあい伝言板」にてイベント・新刊本・展示コーナーなど情報を提供できた。	更なる内容の充実を図る。	留辺薬図書館
見やすい内容になっているか	◎			

# I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

## 2 豊かな心を育む学習活動の推進

### (1) ライフステージに応じた学習支援

#### 幅広いニーズに対応した講師派遣による学習支援

事業名	事業主旨	R3実績
出前講座「ミント宅配便」	(行政編) 市民等の団体が主催する学習会等に市職員が講師となり、市政の説明、専門知識を生かした実習等を行うことにより、市民の行政に関する意識啓発を図る。 (市民編) 市民等の団体が主催する学習会等に市民が講師となり、自ら培った特技・経験を生かし、講話や実技を行い、自主的に学習していく意識を高める。	【行政編】 87講座 延べ 2,117人  【市民編】 72講座 延べ 1,621人

#### 自らが企画・運営する自主的学習団体の活動奨励と支援

事業名	事業主旨	R3実績
るべしべ夢華大学	学生が希望する各種のテーマを学習するとともに、異業種交流を図る。	4/15～3/16 9回 延べ133人

# I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

## 2 豊かな心を育む学習活動の推進

### (2) 若年層の学習活動への支援

#### 生涯学習をサポートする魅力ある情報と学習活動の提供

事業名	事業主旨	R3実績
「サルシカ(生涯学習インフォメーションマガジン)」の発行	北見市民、特に若い世代に対し、生涯学習への関心、関わりを高めてもらうことを目的とし、生涯学習に関するフリーペーパーを発行する。	4号発行
SNSによる情報発信	SNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラム)による定期的な情報発信やユーザーとの直接的なコミュニケーションにより、若い世代の生涯学習に対する関心を高めるとともに、地域おこし協力隊(生涯学習サポート隊)の事業をPRする。	フェイスブック 0件 ツイッター 43件 インスタグラム 34件
オンライン生涯学習サービス	「いつでも・どこでも・誰でも」生涯学習を始めるきっかけづくりとして、個人向けのオンラインで学ぶ動画(入門・初心者向け講座)を配信し生涯学習の推進を図る。	動画 1件

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
講座の開催数は増えているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、計画的に行政編・市民編における生涯学習支援に取り組んだ。	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用数や利用団体が減少しているため、状況に合わせた実施が求められる。 また、新規利用団体や新規講師など、さらなるPR活動が求められる。	生涯学習課
開催団体の広がりがあるか	○			
市民に広く周知されているか	◎			
市民講師数が増加しているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
学習効果が得られているか	◎	大学の参加者が、興味のあるテーマを学び続けることで学習意欲を高め、様々な講師を招いて知識を得るなど、有意義な活動となっている。※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、限られた開催回数の中、内容の濃い学習となり、参加者は学びの大切さを再認識した取組となった。	入学資格は18歳以上だが、在籍している学生は50～60歳代が多く、若い学生がいない。	留迎楽 生涯学習課
異業種交流が図られているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	◎	文化団体の活動紹介や社会教育施設の紹介、生涯学習の取り組みなどを広く市民に発信することができた。	隊員は令和4年3月に任期満了となったが、実施した事業経験を今後の生涯学習課事業の立案に生かしていきたい。	生涯学習課 (生涯学習 サポート隊)
魅力ある内容となっているか	◎			
生涯学習活動の促進につながっているか	◎			
市民に広く周知されているか	◎	若い世代が関心のあるSNSを活用することにより、生涯学習の取り組みや生涯学習サポート隊の事業を幅広い世代へPRすることができた。	隊員は令和4年3月に任期満了となったが、今後も生涯学習課の事業のPR活動が求められることから、継続していく必要がある。	
事業の効果的なPRになっているか	◎			
市民に広く周知されているか	◎	夏休み工作教室のバイオリン工作動画をアップロードすることで、参加できなかった子どもの他、多くの市民が視聴することができ、広く学習機会を提供できた。	隊員は令和4年3月に任期満了となったが、実施した事業経験を今後の生涯学習課事業の立案に生かしていきたい。	
魅力ある内容となっているか	◎			
生涯学習活動の促進につながっているか	◎			

I 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進  
 2 豊かな心を育む学習活動の推進  
 (3)シニア世代の学習活動と生きがいづくりの支援

高齢者大学活動、交流の充実

事業名	事業主旨	R3実績
北見ことぶき大学	高齢者が生きがいのある人生やうるおいのある地域づくりをめざして自ら学び続け、社会の変化に対応しながら力強く生きるための研さんを目的に学習の場を提供する。	4月15日～11月11日 在籍者数212名
端野しらかば大学	高齢者の学習機会や交流機会の拡充を図る。また、豊かな知識・体験を発揮できる場を提供する。	4/9～3/18 6回延べ251人
常呂オホーツク大学	高齢者が自己の資質を高めるため継続的に学習し、生きがいを追及する。	4/13～3/15 延べ620人
るべしベ寿大学	高齢者の持つ知識や経験を生かしながら、生活の中に生きがいを持ち、社会参加を目指して学習する。	4/7～3/9 9回 延べ286人

シニア世代への生きがいづくりの場となる学習機会の提供

事業名	事業主旨	R3実績
生きがい陶芸講座	陶芸人口の増加と技術の向上を目指すとともに、レベルにあった学習機会の提供や交流の場を提供する。	7/2～11/19 9回 延べ54人
高齢者ペタンク教室	健康で活力ある生活を目指すため、体力の向上と老人クラブ及び会員相互の交流を図る。	未実施
老人クラブ対抗ペタンク交流会	健康で活力ある生活を目指すため、体力の向上と老人クラブ及び会員相互の交流を図る。	未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
入学者数の確保がなされているか	○	年金受給開始先送り等により定年が延長され、また、新型コロナウイルス感染症の不安などにより入学者数が減少しているが、一定程度確保された。また、自ら学び続ける学び舎として高齢者の社会参加の促進や生きがいの創出に貢献することができた。	学生募集方法は、市広報やポスター掲示、情報誌の掲載及びPR動画の上映を行い、学生自治会や、OBの方々と連携しPRチラシの配布や市民公開講座の開催等を行っているが、多様なPR方法の検討が必要である。また、令和2年度より大学院を設置した。	中央公民館
講義(種類)の充実が図られているか	◎			
クラブ(種類)の充実が図られているか	◎			
有効な学習機会・体験の提供ができていますか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止する事業は多かったが、時期や内容を検討し実施することができた。近年、端野自治区以外からの申し込みも受け入れ、生きがいを感じ、仲間づくりに重要な活動を行った。	魅力あるプログラムづくりの充実を図る。	端野町 公民館
生きがいづくり・交流の場となっているか	◎			
参加者の満足は得られているか	○			
開設数は十分か	○	ミント宅配便の活用や外部講師の招聘等、自己の資質を高めるために互いが協力し合い学習できている。新型コロナのため開設数が減少した。	学生数が減少傾向にある。魅力ある講座の選定やプログラムを工夫し、学生数を維持したい。継続して実施する。	常呂町 公民館
参加者の満足は得られているか	○			
参加者が増加しているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら実施。限られた開催回数の中、内容の濃い学習となり、参加者は学びの大切さを再認識した取組となった。	学生数の増加と学習内容の更なる充実を図る。	留辺蘂町 公民館
参加者の満足が得られているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
交流促進が図られているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、日程の延期や短縮を行い、16回の予定を9回へ縮小して実施。限られた回数の中、参加者は陶芸のすばらしさや人の大切さを再認識できる取組であった。	陶芸のすばらしさを広げるため、対象年齢を引き下げ、陶芸振興を図る。	留辺蘂 生涯学習課
参加者数が増加しているか	○			
事業効果が十分上がっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	各老人クラブの活動状況を把握し、生涯スポーツの普及振興を図る。	
参加者数が増加しているか	-			
交流促進が図られているか	-	天候不順及び会場不良により中止。	各老人クラブの活動状況を把握し、生涯スポーツの普及振興を図る。	
参加者数が増加しているか	-			

## II 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進

### 1 子育て世代を支援する家庭教育の充実

#### (1) 子育てをする家庭の教育力向上支援

##### 子育てや家庭教育に関する学習活動支援

事業名	事業主旨	R3実績
こそだて学級	子育て・家庭教育に関する課題等について、一定期間、計画的・継続的に学習する団体・グループを支援。	3学級 14講座 延べ97人
はぐくみ学級		未実施

## II 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進

### 1 子育て世代を支援する家庭教育の充実

#### (2) 親子関係を豊かにする学習機会の充実

##### 地域で子どもを育てる環境づくり

事業名	事業主旨	R3実績
家庭教育5つのふれあい事業	「家庭教育5つのふれあい」の普及・啓発チラシを小学校新1年生家庭及びこそだて学級等に配布することにより、家庭教育への支援及び地域で子どもを育てる環境づくりの推進を図る。	50枚

##### 豊かな心を育む家庭の教育力の向上支援

事業名	事業主旨	R3実績
親子ふれあい体験事業 (映画上映会)	「家庭教育5つのふれあい」の普及・啓発を通しての家庭教育支援事業。 青少年課と連携し、「子どものつどい」会場において親子映画上映会を実施。	未実施

##### 親子での読書活動の推進

事業名	事業主旨	R3実績
乳幼児絵本スタート事業	子どもの健やかな成長を願い、赤ちゃんと保護者が絵本を介して心触れ合うきっかけづくりの推進を図るため、新規に図書カードを作成した9ヶ月健診対象乳幼児に図書館デビュー認定証などを贈呈。	参加者 親子16組 カード登録者 82人
絵本・紙芝居等の読み聞かせ	幼児・児童に対してボランティア団体などの協力により紙芝居・絵本など読み聞かせを実施し、心豊かな子どもたちの育成と読書への関心をもたせる。	毎週日曜日 毎月第2土曜日
		未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
継続的な学習活動となっているか	○	子育て世代の保護者を中心とした団体・サークルが新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、オンラインを活用するなど多岐に渡る学習会を実施した。	コロナ禍前よりも、学級数及び学習会が減少しているため、状況に合わせた事業実施が求められるほか、新規団体・サークル登録を促すためにも市民周知が必要である。	生涯学習課
課題解決をめざす学習内容となっているか	◎			
継続的な学習活動となっているか	-	事業未実施。	対象をPTA等としており、新型コロナウイルス感染症の拡大により申請がなく、状況に合わせた事業実施が求められる。	
課題解決をめざす学習内容となっているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民周知が図られているか	△	親子ふれあい体験事業(映画上映会)を中止したことにより、配布機会がなくなったため、親子で参加できる事業「夏休み工作教室楽器を手づくりしよう！」において、チラシを配布。	周知時期、周知方法等を検討する。	生涯学習課

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
親子で楽しめる映画を上映しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、事業実施を検討する。	生涯学習課

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
親子で絵本を楽しんでほしいという事業目的が達成されているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベント開催から窓口での常時受付に変更。 図書館デビュー認定証発行や読書ノート、絵本の貸出を実施し、図書館を利用するきっかけを作った。	図書館デビュー認定証発行後も、引き続き図書館利用の促進を図る。	中央図書館
図書館利用のきっかけ作りとなっているか	○			
読み聞かせグループの養成が図られているか	◎	各館で定期的な読み聞かせを行っており、絵本に親しむきっかけとなっている。	ボランティア団体との連携を強化し、継続して実施することにより、読書への興味関心を引き出す必要がある。	中央図書館
市民に広く周知されているか	◎			
参加者の満足は得られているか	-	読み聞かせの部屋が狭隘で換気が十分でないことから未実施となった。	今後の実施方法等について読み聞かせ団体と協議する必要がある。	端野図書館
市民に広く周知されているか	-			

事業名	事業主旨	R3実績
幼児向け絵本宅配事業 (べんぎんクラブ)	図書館来館が困難な幼児に対する絵本セットの宅配を通して読書環境の整備・読書習慣の形成に役立つとともに、子どもを持つ親の子育て支援につなげる。	月2回 1セット(2~4冊) 交換 利用者 27人
お話の部屋	幼児・親子を中心に、読み聞かせを通じて読書への関心を高め、心豊かな子どもの成長に資する。	お話の広場(高齢者向け) 1回
絵本・紙芝居等の読み聞かせ	心豊かな子どもの育成と読書への関心を高めるため、幼児・児童及びその親を対象に読み聞かせを実施する。	毎週土曜日 36回

## II 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進

### 2 青少年教育を推進する地域教育の充実

#### (1) 豊かな体験学習機会と異世代交流の充実

##### 自然や科学への興味・関心を育成する体験活動

事業名	事業主旨	R3実績
少年少女発明クラブ	少年少女に科学的な興味関心追求の場を提供し、工作活動を通じ完成する喜びを体得させ、創造性豊かな人間形成を図る。	161回開催 (定例69回、臨時34回、 チャレコン58回) 2,001人
文化センター 夏休み・冬休みイベント	夏休み冬休み期間に開催。多様な工作・実験・体験を通し、科学・博物・美術への興味関心を育成する。	未実施
科学の祭典	青少年を対象に、実験・工作・体験を通して、科学を幅広く紹介することで科学への興味・関心を育成する。	10/30(土),31(日),11/3(水) 403人
宇宙パラシュートを作ろう	「科学技術週間」協賛事業として、科学技術の普及・振興を図る。	6/26(土) 28人
ゴールデンウィークイベント 楽しい科学実験室	科学実験を通して、自然科学への興味・関心を育成する。	5/3(月),4(火),5(水) 383人
天文活動(天体観望会)	天体観測やプラネタリムの投影を通し、天文・宇宙への興味関心の育成を図る。	4~2月 26回開催 619人



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
親子での読書習慣の支援になっているか	◎	意見やリクエストにも積極的に応じ、届けた絵本の年間リストを冊子にしてプレゼントし、来館困難でも本とふれあうきっかけづくりとなった。	子育て支援・読書支援につながるよう、更なるサービスの深化を図る必要がある。	常呂図書館
発達段階に応じた読書活動の推進が図られているか	◎			
親子のふれあいにつながっているか	-	自治区内高齢者施設にて紙芝居の読み聞かせを試行的に実施した。今後のボランティア活動につながる自治区内施設との関係づくりができた。	読み聞かせ活動を推進するためにも、事業の担い手を確保するとともに、自治区内施設等との連携強化を図り実施準備を進める。	
プログラムの多様化が図られているか	○			
読書のきっかけづくりになっているか	○	ボランティア団体と連携実施し、季節に合った読み聞かせなど、読書のきっかけづくりになっている。	ボランティア団体との連携を密にし、幅広く周知する。	留辺蘂図書館
参加者の満足は得られているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者が一定の数に達しているか	◎	入会希望者増や感染症対策として、3コース制で実施。休館等を臨時活動で補い、多くの子供たちが課題を完成させることができた。また、チャレンジコンテストは北見自主大会を開催、創造力の成長が見られた。	自然に親しむ機会を作るなど幅広い興味関心育成の工夫が必要である。	北網圏北見文化センター
施設や備品を十分に活かした活動となっているか	◎			
参加者が一定の数に達しているか	-	例年オホーツク文化協会と共催で実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	感染症対策に応じた事業の組み立てが必要。	
市民に広く周知されているか	-			
参加者が一定の数に達しているか	◎	感染症対策として、ブース・指導員を限定し、事前予約、完全入替制で実施した。参加者がゆとりをもって、楽しむことができた。また、駐車場の確保や館内の落とし物や迷子などもなく安全に終えることができた。	次年度以降も今回の方式が良いかどうか関係者と協議し、より安全で市民が満足するイベントにしていきたい。	
市民に広く周知されているか	◎			
参加者が一定の数に達しているか	◎	身近にある材料を用いて工作することでモノ作りの喜びや達成感、宇宙の魅力を伝えることができた。	小学生低学年以下の参加が多いため、指導者と保護者の協力を得ながら安全の徹底に努めていきたい。	
市民に広く周知されているか	◎			
参加者が一定の数に達しているか	◎	サイエンスショー講師や発明クラブボランティアの協力で、科学やモノ作りの楽しさ不思議さを伝えることができた。	高校のサイエンス部などに参加を呼びかけ、若い世代の活躍の場を設けるなど工夫していきたい。	
市民に広く周知されているか	◎			
参加者が一定の数に達しているか	◎	感染症対策として始めた土曜日以外の開催で新しい参加者が増えた。また、天文有識者や小中学生の子供たちによる解説など幅広く宇宙の魅力を伝えることができた。	館周辺が夜間でも明るく、天体観測が難しい環境になってきた。デジタル望遠鏡など、光害にも対応する新しい機材の導入が必要である。	
施設や備品を十分に活かした活動となっているか	◎			
市民に広く周知されているか	◎			

事業名	事業主旨	R3実績
科学イベント事業	年間数回、特別展示、プラネタリウム特別投影を開催し、科学・天文宇宙への知識と心の豊かさを提供する。	プラネタリウムイベント13回開催 2,543人
市内小中学校 夏休み作品標本展	市内の小中学生が製作した理科教科に関する夏休みの自由研究を一堂に公開して自然科学への興味関心を高める。	未実施
夏休み昆虫教室	身近な動植物を題材にして知的な好奇心と科学的思考力を高め主体的に課題を解決する方法を学ぶ自然体験学習。	未実施
子どもトンカチクラブ	木工作と自然観察等を通して、身近な自然への興味関心を高める。	1/13、1/14 4人

#### 知恵・知識・経験を活かした異世代交流の実施

事業名	事業主旨	R3実績
異世代間交流事業	オホーツク大学自治会事業や児童館事業を通して、異世代間交流を図る。	クリーンアップワッカ 未実施 高齢者大学と常呂児童館 8/4 21人 常呂高校と常呂児童館 4/28～12/8 4回 74人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者が一定の数に達しているか	◎	定員制限、お客様間距離、常時換気や投影機消毒など、感染症対策に優れるプラネタリウムでのイベントを多く開催した。映し出される星空を通して、宇宙の魅力を伝えることができた。	設備全体が老朽化しており、安全のため、光学式投影機本体など一部使用できない状況にある。早急な更新が望まれる。	北網圏北見文化センター
施設や備品を十分に活かした活動となっているか	◎			
市民に広く周知されているか	◎			
観覧者が一定の数に達しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	主催者である市教研理科部会から今後の開催についても中止の申し出あり。	
出品数が増加しているか	-	雨天のため中止。	受付開始直後から申込が相次ぎ、人気の高さが伺われた。標本作成は小学校中・高学年のプログラムのため、参加者の低年齢化に伴う対応プログラムを検討している。	
参加者は一定の数に達しているか	-			
適切な学習プログラムを実行しているか	-			
参加者の満足が得られているか	-			
体験学習として道具を使って作品を作ったり、自然に親しむ事業になっているか	○	木工作や自然に親しむ事業となった。	引き続き開催する。	端野町歴史民俗資料館

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
交流機会の回数は十分か	◎	クリーンアップワッカは新型コロナの影響で中止としたが、高齢者大学と児童館、常呂高校と児童館の異世代間交流事業を実施することができた。	新型コロナの影響もあり高齢者世代への配慮など交流事業の設定が困難ではあるが、事業実施時期を見極め継続して実施する。	常呂町 公民館

## II 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進

### 2 青少年教育を推進する地域教育の充実

#### (2) 学校・家庭・地域が共に育む学び場の充実

##### 地域の教育力を活用した多種多様な体験学習の実施

事業名	事業主旨	R3実績
土曜学校	子ども達の土曜日における豊かな教育環境の充実を図るため、地域における多様な学習や体験活動の機会などを提供する。各開催小学校児童を対象に募集を行い、プログラムとして、もの作りやスポーツ活動などの体験教室を実施する。	未実施
総合学習支援、職場体験 見学受入事業	図書館の機能や役割を理解し、活用する機会として学校との連携を深めながら体験の場を提供する。	職場体験 6校 16人
		未実施
		職場体験 なし 見学団体 1校
		職場体験 2校 4人 見学団体 1校
はたちのつどい	20歳を迎える若者が、仲間といろいろな活動を通じて学びあう。	計4回 延べ8人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課																																
参加者の確保が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	感染状況を踏まえつつ、事業実施を検討する。	生涯学習課																																
異学年交流が図られているか	-				参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小。 職場体験の受け入れや総合学習支援など学校との連携を図ることができた。	職場体験等の受入は人数に限度があるが、できる限り対応する。	中央図書館	学校との連携が図られているか	◎	参加者の図書館への理解が深まっているか	-	新型コロナウイルス感染防止対策のため学校からの申し込みがなかった。	可能な限り受入して対応する。	端野図書館	学校との連携が図られているか	-	参加者の図書館への理解が深まったか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	常呂図書館	学校との連携が図られているか	◎	参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	留辺薬図書館	学校との連携が図られているか	◎	集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。
参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小。 職場体験の受け入れや総合学習支援など学校との連携を図ることができた。	職場体験等の受入は人数に限度があるが、できる限り対応する。	中央図書館																																
学校との連携が図られているか	◎				参加者の図書館への理解が深まっているか	-	新型コロナウイルス感染防止対策のため学校からの申し込みがなかった。	可能な限り受入して対応する。	端野図書館	学校との連携が図られているか	-	参加者の図書館への理解が深まったか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	常呂図書館	学校との連携が図られているか	◎	参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	留辺薬図書館	学校との連携が図られているか	◎	集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。	留辺薬 生涯学習課	活動の推進が図られているか	○				
参加者の図書館への理解が深まっているか	-	新型コロナウイルス感染防止対策のため学校からの申し込みがなかった。	可能な限り受入して対応する。	端野図書館																																
学校との連携が図られているか	-				参加者の図書館への理解が深まったか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	常呂図書館	学校との連携が図られているか	◎	参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	留辺薬図書館	学校との連携が図られているか	◎	集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。	留辺薬 生涯学習課	活動の推進が図られているか	○											
参加者の図書館への理解が深まったか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	常呂図書館																																
学校との連携が図られているか	◎				参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	留辺薬図書館	学校との連携が図られているか	◎	集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。	留辺薬 生涯学習課	活動の推進が図られているか	○																		
参加者の図書館への理解が深まっているか	◎	職場体験、見学のほか、学校の要望に応え、図書館の仕事に関する質問に対応し、図書館の理解を深めることができた。	職場体験、見学について可能な限り受入し対応する。	留辺薬図書館																																
学校との連携が図られているか	◎				集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。	留辺薬 生涯学習課	活動の推進が図られているか	○																									
集いへの参加を促す啓発がなされているか	○	8月から年末年始の活動の中で、成人式の開催に向け活動し、それぞれの結びつきを強めることができている。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、内容を変更しながら協力者や当事者などに協力を呼びかけ、記念文集を作成した。	対象者がお盆や年末年始の帰省時にしか活動できない状況であるが、少数でも継続し、それぞれの年代の結びつきを強める事業として継続する仕組み作りが必要。	留辺薬 生涯学習課																																
活動の推進が図られているか	○																																			

## 子どもの読書普及の推進

事業名	事業主旨	R3実績
子ども読書の日推進事業	「子ども読書の日」が制定されたことに伴い、絵本の読み聞かせなどを通じて、子どもたちへ読書普及と推進を図る。	未実施
北見市児童・生徒読書感想文コンクール	子ども達の豊かな人間形成を図るため、市内小中高の児童・生徒を対象に読書感想文コンクールを実施する。	応募216作品 入選16作品 佳作20作品
団体貸出事業	小学校・保育所等各施設への団体貸出を通して、読書環境の整備を図る。	45,382冊
		5,345冊
		4,980冊
		9,461冊
移動図書館車の運行	地域全域をカバーする手段として、移動図書館車を運行し、貸出を通して来館困難な子どもたちや地域住民への資料提供を図る。	運行日数 59日 貸出冊数 6,819冊
		運行日数 84日 貸出冊数 3,942冊
		運行日数 116日 貸出冊数 6,410冊

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課																																																					
子どもの発達段階に応じた読書活動の促進や啓発が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	今後もボランティアと協力し、多くの子どもたちに参加してもらうよう充実を図る。	中央図書館																																																					
この時期に合わせて展示や事業が行われているか	-				読書に対するの興味や関心が得られているか	◎	小中高の児童・生徒から多くの応募作品が寄せられ、豊かな人間形成に寄与した。	学校図書館協会と連携し、事業内容の充実を図る。	中央図書館	課題図書・推せん図書のPRが図られているか	◎	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	小学校・保育園・児童館などに団体貸出をおこなっており、利用団体の幅は広がった。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	中央図書館	利用者のニーズを反映しているか	◎	利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	保育園・子育て支援センター等への団体貸出のほか、移動図書館車による端野小学校への学級文庫や自治区内保育所への団体貸出も実施した。	今後も引き続き団体貸出を積極的に周知する。	端野図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	自治区内3小学校・3保育所と中学校へ、リクエストにも応えながら貸し出しを実施した。	学校との連携を密にし、利用の実態について聞き取りしながら、ニーズに応じたきめ細かなサービスを実施したい。	常呂図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。
読書に対するの興味や関心が得られているか	◎	小中高の児童・生徒から多くの応募作品が寄せられ、豊かな人間形成に寄与した。	学校図書館協会と連携し、事業内容の充実を図る。	中央図書館																																																					
課題図書・推せん図書のPRが図られているか	◎				利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	小学校・保育園・児童館などに団体貸出をおこなっており、利用団体の幅は広がった。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	中央図書館	利用者のニーズを反映しているか	◎	利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	保育園・子育て支援センター等への団体貸出のほか、移動図書館車による端野小学校への学級文庫や自治区内保育所への団体貸出も実施した。	今後も引き続き団体貸出を積極的に周知する。	端野図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	自治区内3小学校・3保育所と中学校へ、リクエストにも応えながら貸し出しを実施した。	学校との連携を密にし、利用の実態について聞き取りしながら、ニーズに応じたきめ細かなサービスを実施したい。	常呂図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○				
利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	小学校・保育園・児童館などに団体貸出をおこなっており、利用団体の幅は広がった。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	中央図書館																																																					
利用者のニーズを反映しているか	◎				利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	保育園・子育て支援センター等への団体貸出のほか、移動図書館車による端野小学校への学級文庫や自治区内保育所への団体貸出も実施した。	今後も引き続き団体貸出を積極的に周知する。	端野図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	自治区内3小学校・3保育所と中学校へ、リクエストにも応えながら貸し出しを実施した。	学校との連携を密にし、利用の実態について聞き取りしながら、ニーズに応じたきめ細かなサービスを実施したい。	常呂図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○											
利用者・貸出冊数の増加となっているか	○	保育園・子育て支援センター等への団体貸出のほか、移動図書館車による端野小学校への学級文庫や自治区内保育所への団体貸出も実施した。	今後も引き続き団体貸出を積極的に周知する。	端野図書館																																																					
利用者のニーズを反映しているか	○				利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	自治区内3小学校・3保育所と中学校へ、リクエストにも応えながら貸し出しを実施した。	学校との連携を密にし、利用の実態について聞き取りしながら、ニーズに応じたきめ細かなサービスを実施したい。	常呂図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○																		
利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	自治区内3小学校・3保育所と中学校へ、リクエストにも応えながら貸し出しを実施した。	学校との連携を密にし、利用の実態について聞き取りしながら、ニーズに応じたきめ細かなサービスを実施したい。	常呂図書館																																																					
利用者のニーズを反映しているか	○				利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館	利用者のニーズを反映しているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○																									
利用者・貸出冊数の増加となっているか	◎	幼稚園・小中学校への団体貸出のほか、グループホーム等の高齢者対象の団体貸出も行った。	今後も引き続き、団体貸出を積極的に周知する。	留辺薬図書館																																																					
利用者のニーズを反映しているか	○				読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○																																
読書活動の促進が図られているか	○	運行に併せて積載図書の積み替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者の読書要求に応じた資料を積載し、児童の読書環境の整備を図る。	端野図書館																																																					
図書館サービスの向上が図られているか	○				読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○	読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○																																							
読書活動の促進が図られているか	○	積載図書の入れ替え等の工夫を行い、利用者のニーズに合わせた資料の提供を実施した。	今後も利用者のニーズに応じた新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	常呂図書館																																																					
図書館サービスの向上が図られているか	○				読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館	図書館サービスの向上が図られているか	○																																														
読書活動の促進が図られているか	○	毎月、新着図書の入れ替えを行い、読書要求に応じた資料提供を実施した。	今後も利用者のニーズを考え、新鮮な本を載せていくことにより、利用者増につなげる。	留辺薬図書館																																																					
図書館サービスの向上が図られているか	○																																																								

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 1 健康維持と体力向上を図る生涯スポーツの推進

##### (1) ライフステージに応じたスポーツ教室の推進

###### 地域の特性を活かした各種スポーツ教室の開催

事業名	事業主旨	R3実績
市民スポーツ教室	【ヘルシースポーツ教室】 エクササイズやトレーニングを通じ、運動の日常化と健康維持・増進を図る。	【女性の部】全14回 各10人 【男性の部】全9回 各2人  2教室 23日間 延べ158人
	【冬季教室】 冬季種目普及と市民の健康維持・増進を図るとともに交流の場を提供する。	【クロスカントリー】全4回 各9人 【ブルームボール】全2回 各6人  2教室 6日間 延べ48人
地域スポーツ教室	生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で充実した生活を過ごすことができるよう、日頃スポーツ活動に親しみの少ない市民を対象に機会を提供し、あわせてスポーツの日常化と地域づくりを目的とする。	ミント宅配便 依頼数:6件
少年少女スポーツ教室	【コアくらぶ】 運動あそびをとおして「生きる力(生活に必要な基本的運動能力や協調性)」が育まれるよう支援するとともに、参加者同士の交流による新たな仲間づくりの場を提供する。	全25回 22組 5日間 延べ220人
	【キッズスポーツ教室】 基礎的な運動を通じた児童の発育促進と筋力・体力向上を図る。	【前期】全8回 各20人 【後期】全6回 各20人  2教室 14日間 延べ280人
	【Jr.アスリートチャレンジアカデミー】 様々な競技を体験する中で、自分に合ったスポーツを見つけ、児童のスポーツ振興と筋力・体力向上に繋げる。	【夏季】全18回 各30人 【冬季】全7回 各7人  2教室 25日間 延べ589人
	【キッズスイミング教室】 基礎技術向上と競技普及を図るとともに児童の交流の場を提供する。	全8回 各44人 8日間 延べ352人
	【スケート教室】 基礎技術向上と競技普及を図るとともに児童の交流の場を提供する。	全4回 各25人 4日間 延べ100人
	【水泳教室】 基礎技術向上と競技普及を図るとともに児童の交流の場を提供する。	未実施
	【スキー教室】 基礎技術向上と競技普及を図るとともに児童の交流の場を提供する。	4回 37人参加  1教室 2日間 延べ73人
市民スポーツ祭	スポーツの日の趣旨を生かし、市民が広くスポーツに親しむことで、その理解と関心を深めるとともにスポーツの日常化を図る。	協賛大会 10大会876人



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課	
公平な開催が図られているか	◎	新型コロナウイルス感染症に対応した教室運営のガイドラインを遵守し、ヘルシースポーツ教室・冬季スポーツ教室を実施し、働く世代へスポーツ活動の機会提供や市民の健康維持・増進が図られた。	参加意欲を喚起するため、新しいプログラムを提供できる専門インストラクターの確保が必要。特にヘルシースポーツ男性の部においては参加者が少ないため教室内容について見直していく必要がある。	スポーツ課	
市民の要望を反映しているか	◎				
生涯スポーツの振興につながっているか	◎				
公平な開催が図られているか	◎	スポーツ推進委員による出前講座「ミント宅配便」を実施し、市民がスポーツに親しむ機会を提供するとともに市民の健康維持・増進が図られた。	市民からの派遣要請に柔軟に対応できるスポーツ推進委員の確保や研修が必要。		
利用者の要望を反映しているか	◎				
教室数は十分開催されているか	◎	新型コロナウイルス感染症に対応した教室運営のガイドラインを遵守し、各種スポーツ教室を実施したことにより、子どもの体力向上、学校授業の一助となった。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により、募集定員を減少させているが、昨年度に引き続き自宅で行える運動動画を作成し充実させた。	教室への参加意欲を喚起するため、新しいプログラムを取得し提供できるインストラクターや競技団体の確保が必要。		
公平な開催が図られているか	◎				
利用者の要望を反映しているか	◎				
教室数は十分開催されているか	-	新型コロナウイルス感染症対策で中止。	学校の感染症対策に応じた事業の組み立てが必要。		端野 生涯学習課
開催日数が十分確保されているか	-				
参加者が増加しているか	-				
開催日数が十分確保されているか	◎	新入生の参加も多数あり、スキー技術の習得と、児童間の交流が図られた。	習熟度が大きく違うため、クラス分け、募集範囲等の検討が必要。		
参加者が増加しているか	◎				
総参加者数が増加しているか	○	協賛大会及びスポーツの日は、市内スポーツ施設を無料開放し、市民のスポーツ振興を促進した。	(公財)北見市スポーツ協会と加盟単協との連携強化。	スポーツ課	
市民に広く周知されているか	◎				

事業名	事業主旨	R3実績
スポーツ教室	日常生活を健康で豊かに過ごすため、自ら継続できる運動を指導・普及する。	未実施  トランポリン教室(1教室) 18回延べ207人 各種水泳教室(4教室) 16回延べ142人 初心者カーリング教室(1教室) 1回延べ4人 一般向け教室 * 中止
小学生対象 初心者スキー教室	小学校低学年の初心者を対象として、スキーの楽しさ、初歩的技術の習得を目的とする。	1/5～7 延べ93人
市民登山	体力作り・健康増進とあわせて自然愛護と郷土愛を養う。	未実施

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 1 健康維持と体力向上を図る生涯スポーツの推進

##### (2) コミュニティスポーツ・レクリエーションの普及・啓発

##### コミュニティスポーツの推進

事業名	事業主旨	R3実績
おはよう会の活動充実	健康で充実した生活を目指し、早朝のスポーツの集いとして発展させるとともにウォーキングを奨励することで、地域づくりの一助とする。	5/10～5/16、6/21～8/29、 10/1～10/10 87日間 29会場 延べ57,646人
コミュニティスポーツの振興	地域特性、住民要望等を生かしたスポーツ振興を地域住民が自主的・自発的な活動として発展することを目的とする。	南地区運動しよう会 会員数 75人 活動回数 72回 活動人数 1,572人
さわやかラジオ体操	日常生活を健康で豊かに過ごすため、自ら継続できる運動を普及する。	5/10～10/10 農業者トレーニングセンター前
各地区体育事業の奨励・援助	各地区のスポーツ行事を援助(運動用具の貸出)し、自主的な体育活動を推進する。	未実施
各種スポーツ大会の開催	スポーツを通してスポーツの普及、楽しさの追及、健康増進、参加者同士の交流、技術の向上を図るとともに、地域の活性化を図る。	未実施 常呂自治区マラソン大会 常呂自治区カーリング大会 300歳バレーボール大会

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
開催日数が十分確保されているか	-	新型コロナウイルス感染症対策で中止。	参加者の要望を考慮したプログラムの教室を開催する。	端野 生涯学習課
参加者が増加しているか	-			
事業効果が上がっているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業規模を縮小しながら実施した。その中でも、プール教室の質が向上し、参加者から好評を得た。 一般向けの教室で「親子レクリエーション教室」を検討したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から昨年に引き続き中止。	継続して実施する。 成人向けのスポーツ教室の内容を検討し、拡充する。	常呂 生涯学習課
参加者数が増加しているか	○			
事業効果が十分上がっているか	◎	参加者の多くが初歩的技術を習得することができた。	留辺蘂スキー連盟及び八方台スキー場との連携強化を図り、継続して事業を実施する。	留辺蘂 生涯学習課
募集定員に達しているか	◎			
登山のルールや自然環境が学ばれているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	限られた時間と安全を考慮、また参加者を見込める企画内容を検討し、事業を継続する。	
参加者数は増加しているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者数が増加しているか	○	誰もが参加することができ、また、地域の自主的・自発的な活動でスポーツの振興が図られ、健康で豊かな日常生活が営まれている。	感染症の影響により活動日数が少なく参加者数も減少しているが、北見市ラジオ体操連盟と連携し「おはよう会」活動の継続を推進する。	スポーツ課
地域づくりが図られているか	◎			
市民に開かれたスポーツクラブ運営となっているか	○	多世代の方が様々なスポーツや交流事業を行うことにより、スポーツの日常化に繋がっている。	スポーツ推進委員が地域住民のパイプ役を担いつつ、引き続き、自主的な活動となるよう推進する。	
自主的な活動となっているか	◎			
継続的な活動になっているか	○	個人愛好者が自主的に参加している。	団体としての活動ではなく、参加者の増減もないが、自主的な参加で、継続的な取り組みがみられる。	端野 生涯学習課
参加者が増加しているか	△			
自主的な活動になっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	すべて自治連合会役員が自主的に企画・運営しており、教委は用具の貸し出しを行っている。	
スポーツ行事は充実しているか	-			
参加者数が増加しているのか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施	参加数の推移を見ながら、事業数(内容)や種目数(内容)を調整する。	常呂 生涯学習課
開催時期等を含めて参加しやすい事業となっているか	-			

事業名	事業主旨	R3実績
おはようラジオ体操会	日常生活を健康で豊かに過ごすため、自ら継続できる運動を普及する。	6/1～8/31 3会場
高齢者運動会	日頃スポーツに接することの少ない高齢者が、それぞれ能力に応じた競技に参加し交流を図る。	未実施
自治区ミニバレーボール大会	住民皆スポーツを目指し、ミニバレーボール大会を通して住民相互の交歓・スポーツ振興を図る。	未実施
自治区ソフトボール大会	スポーツの生活習慣化と住民の意識の高揚を図るため、地区対抗に競技大会を実施するとともに、レクリエーションを通じた個人種目を行う。	未実施
自治区パークゴルフ大会		未実施

#### スポーツ指導者の養成と派遣

事業名	事業主旨	R3実績
スポーツ指導者養成事業	スポーツ指導者の資格取得および講習会等にかかる経費(養成費)の一部を補助する。	申請者なし
北見市スポーツリーダーバンクとの連携及び活用	市主催等のスポーツ教室、その他市民からの派遣要請に伴う指導者の確保については、北見市スポーツリーダーバンクとの連携及び積極的活用により対応する。	登録者数 多種目 76人、水泳 45人 合計 121人 講師派遣人数 延べ126人
スポーツ推進委員とスポーツ協力員の連携	スポーツ推進委員は地域スポーツの普及・推進のため組織の育成・実技指導を行う、また、スポーツ協力員はスポーツ推進委員を補佐する。	スポーツ推進委員 20人 スポーツ協力員 12人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
継続的な活動になっているか	◎	個人愛好者が自主的に参加している。	団体としての活動ではなく、参加者の増もなく、自主的な参加で、継続的な取り組みがみられる。	留辺薬 生涯学習課
地域づくりが図られているか	◎			
交流促進が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	より多くの高齢者が参加できるよう、老人クラブ連合会等と意見交換を行いながら、参加者の年齢等に応じた種目と内容を検討する。	
参加者数が増加しているか	-			
軽スポーツとして底辺拡大になっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	参加者の高齢化が高まっていく中で、関係機関と連携しながら広く周知を行い、若年層の参加者増を目指す。	
参加者数が増加しているか	-			
事業効果が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	競技人口が減少傾向にありながらも、留辺薬自治区体育振興会等と連携しながら、一定の参加者を集められるよう広く周知を行い、事業を進める。	
参加者数が増加しているか	-			
事業効果が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	協会と連携しながら、一定の参加者を集められるよう広く周知を行い、事業を進める。	
参加者数が増加しているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
指導者の底辺の拡大が図られているか	-	指導者による助成申請がなかったため事業を実施することが出来なかった。	各競技組織へのPR等を行い、競技スポーツやエクササイズ系等の指導者育成と確保。	スポーツ課
指導力の向上は図られているか	-			
リーダーバンクとの連携は図られているか	◎	スポーツ教室に対し講師を派遣しており、積極的に活用された。	多様化する市民ニーズに対応可能な指導者の確保が求められている。	
スポーツ指導において市民等が活用しているか	○			
スポーツ推進委員と協力員の連携は十分に図られているか	○	スポーツ推進委員とスポーツ協力員が連携しながら総合型地域スポーツクラブ「南地区運動しよう会」、スポーツイベントの運営・補助に当たっている。	「南地区運動しよう会」に対し、引き続き、自主的な活動となるよう推進する。	
スポーツ協力員の設置について市民に理解されているか	○			

### 学校開放事業の実施

事業名	事業主旨	R3実績
学校体育施設開放事業	地域でスポーツ活動を継続して行っている各スポーツクラブを主な対象として、学校体育館を開放し、自主管理のもとに運営し地域スポーツの振興を図る。	<b>【夏季】</b> 利用団体 100団体 学校数 19校 人数 1,570人 <b>【冬季】</b> 利用団体 99団体 学校数 19校 人数 1,579人 <b>【延べ利用人数】</b> 11,194人
	日常生活を健康で豊かに過ごすため、自ら継続できる運動を普及することを目的に、学校プールを開放する。	未実施
	地域でスポーツ活動を行っているスポーツクラブ、団体を主な対象として、学校体育館を開放し、地域スポーツの振興を図る。	未実施
		利用団体 2団体 延べ323人

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 1 健康維持と体力向上を図る生涯スポーツの推進

#### (3) 障がい者スポーツの推進

##### パラスポーツの推進

事業名	事業主旨	R3実績
あすチャレ！スクール	人間の多様性を認め合い、その強さやすごさを身をもって体験することを目的に、パラリンピアンをはじめとするパラアスリートを講師に招聘し、パラスポーツの体験とリアルな声をきく機会を市内の小中学校の児童・生徒及び各教員に提供する。	11/15～11/19 小学校3校、中学校2校 327人
障がい者スポーツの機会拡充	障がい者の健康増進と体力の向上を図り、社会的自立と福祉の増進に資することを目的とする。	【ブラインドテニス体験教室】 1回 19人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
公平な利用が図られているか	◎	学校開放ガイドラインに沿い、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら利用時間の短縮や一時中断しながらも事業を再開することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響により利用団体が減少傾向にあるため、できるだけ利用団体の要望に沿う調整を図り、利用人数の増加を促進する。	スポーツ課
利用者の要望を反映しているか	◎			
開放校の拡充は図られているか	○			
土日祝日利用者が増加しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	学校の事情を勘案し、地域の要望を聞きながら事業を実施する。	端野 生涯学習課
夜間利用者数が増加しているか	-			
スポーツの普及・振興に貢献しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施。	市民の体力づくりを図る拠点として必要である。	常呂 生涯学習課
利用者数が増加しているか	-			
スポーツの普及・振興に貢献しているか	○	学校体育施設を夜間開放することで、市民へのスポーツ活動の普及と地域スポーツの振興が図られた。	地域の要望を聞きながら事業を実施する。	留辺蘂 生涯学習課
利用者数が増加しているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
パラスポーツの普及・振興が図られているか	◎	パラスポーツの体験と講師による実体験の講話を聞くことで、パラスポーツの普及・振興が図られた。	市内全小中学校での実施を図りたいが、パラリンピックサポートセンターへの委託事業であるため、事業の継続が確定できない。	スポーツ課
障がい者の参加が図られているか	◎	参加者の相互交流とスポーツに親しむ機会を提供した。	障がい者スポーツ指導の有資格者、専門インストラクターの確保が必要(障がい者個々の状態に合わせたプログラムの企画)。	
障がい者が参加しやすいプログラムになっているか	◎			

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 1 健康維持と体力向上を図る生涯スポーツの推進

##### (4)カーリングの普及と振興

###### 幅広い年代へのカーリングの普及

事業名	事業主旨	R3実績
カーリング振興事業	地域おこし協力隊(カーリングサポート隊)と連携しながら世界に通用するカーリング競技レベルを維持し、高めていくためにも、特にジュニアカーリング競技の振興を図り、次代の選手を育成する。	講師派遣 16回
	【ながら運動】 カーリングで使用する体の部位を日常生活の中で鍛える「ながら運動」プログラムを制作し、幅広い年代の市民をはじめ、観光客などにも提供・PRし、カーリングに親しみ、楽しんでもらえる環境づくりに取り組む。	「ながら運動」プログラムの完成
	【カーリング教室】 地域おこし協力隊(カーリングサポート隊)と連携しながら様々な年代に対し教室を実施し、カーリングの普及と振興を図る。	【ジュニア初心者カーリング教室】 全4回 各20人 【ハイサイ!カーリング塾】 全2回 10人 【カーリング授業研修会】 全3回 17人  3教室 9日間 延べ107人

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 2 競技力の向上を図るスポーツ活動の推進

##### (1)スポーツ合宿の推進と競技スポーツの技術向上

###### スポーツ合宿事業の実施

事業名	事業主旨	R3実績
スポーツ合宿事業	社会人・大学・高校等のスポーツ合宿を誘致し、スポーツの振興と地域活性化に資する。	85チーム 11種目 1,414人(延べ8,269人)
スポーツ選手強化対策事業	全道・全国水準のトップアスリートと接することにより北見市における競技人口の拡大とともに育成強化を図ることで、各種目の競技力向上とスポーツによるまちづくりに資する。	東京五輪に出場したエクアドル共和国の競歩選手と地元競技者によるオンライン交流事業を実施した。
国内・国外スポーツチーム合宿誘致	夏季・冬季五輪をはじめとする国際大会等に向けた事前・直前キャンプの実施により、地域の活性化を図る。	・夏季五輪 エクアドル共和国:7/25～7/30 ブラインドマラソン日本代表:7/8～7/22、8/7～8/26 ・冬季五輪 合宿実施無し



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
スポーツの普及・振興に貢献しているか	◎	市内小中学校の授業へ講師を派遣し、子どもたちのカーリングの普及・振興を図った。	市内小中学校へ派遣できる講師の確保を図るとともに、授業へ派遣することでスポーツの普及・振興を図る。	スポーツ課
スポーツ団体との連携が図られているか	◎			
カーリングの普及・振興に貢献しているか	◎	有資格者とともに誰でも取り組みやすい運動プログラムを作成した。	カーリングホールに掲示する等、市民に広く周知を行う。	
市民が取り組みやすいプログラムとなっているか	◎			
市民への周知は十分に図られているか	△			
教室数は十分開催されているか	○	教室の実施により、子どもの体力向上、学校体育授業の一助となるとともに、カーリングを体験する機会を提供した。	市民ニーズに応じた教室の拡充が必要。	
公平な開催が図られているか	◎			
利用者の要望を反映しているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
地域の活性化が図られているか	◎	感染症の影響により合宿を実施するチームが減少した。 その中でも、各種スポーツチームによる北見合宿により、地元スポーツ団体における競技力の向上とスポーツ振興が図られるのと同時に地域経済の活性化に貢献した。	スポーツ合宿の多様目・通年化を一層進めるため、施設の維持・整備等を図り、地元のスポーツ協会等との連携を更に深める。	スポーツ課
合宿チームの拡大・多様目化が図られているか	○			
地域の活性化が図られているか	△	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインにて事業を実施した。	市民に定着した事業となるよう、運営方法についてより親しめる内容としていく。また、北見合宿を行う様々な競技種目のチームによるクリニックや教室等の実施を目指し調整する。	
地元住民との連携が図られているか	○			
国際チームの合宿誘致が図られているか	○	夏季五輪は札幌市で行われる競歩とマラソンへの出場国が北見合宿を実施した。一方、冬季五輪に向け、海外のカーリングチームへ誘致活動を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により合宿実施には至らなかった。	国際大会に向けた各国代表クラスチームの合宿誘致を図るため、各種競技団体、関係機関と連携した誘致活動を行う。	

**スポーツ合宿チームによるスポーツ教室の実施**

事業名	事業主旨	R3実績
スポーツ合宿チームによるクリニック・交流事業の実施	北見市で合宿を実施している社会人チーム・スタッフによる、市内の小中高生を対象とした、クリニックやセミナー等を実施する。	未実施

**各種スポーツ団体との連携・協力**

事業名	事業主旨	R3実績
スポーツ少年団の育成	少年期におけるスポーツ活動は、心身の健全育成に大きな役割をもつことから各少年団との連携協力を努める。	少年団大会派遣補助件数 42件
各種スポーツ団体との連携・協力	体育・スポーツ関係団体の組織・活動状況を把握し、北見市のスポーツ普及振興について理解を深め相互の連携協力を図る。	大会開催補助 2件
		未実施
		未実施
		ソフトボール、パークゴルフ、スキー等大会の協力

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
地域の活性化が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を実施できなかったが、感染状況により次年度以降の合宿実施時、事業の実施に前向きなチームがあり、引き続き調整を行う。	多種目で事業が実施できるよう、北見合宿実施のチームへ継続的に交渉を行う。	スポーツ課
地元住民との連携が図られているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
少年団の底辺拡大となっているか	○	(公財)北見市スポーツ協会及び各少年団と連携し、活動しやすい環境作りや大会出場に対する補助等を行った。	スポーツ少年団を総括している(公財)北見市スポーツ協会と更なる連携協力を密にする。	スポーツ課
少年団の競技力向上が図られているか	○			
組織・活動状況の把握をしているか	○	各スポーツ大会を誘致・開催することにより、選手の競技力や指導者の指導力の向上が図られた。	全道・全国大会の誘致を更に進めるため、各競技団体との連携・協力を深める。	スポーツ課
組織との連携は図られているか	○			
組織・活動状況の把握をしているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各種大会が中止となり、団体との連絡調整機会が減少しているため検討したい。	端野 生涯学習課
組織との連携は図られているか	-			
組織・活動状況の把握をしているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から協力事業が未実施となり、構成員の連絡調整機会が減少傾向にあるため検討したい。	常呂 生涯学習課
組織との連携は図られているか	-			
組織・活動状況の把握をしているか	○	留辺蘂自治区体育振興会を通じ、13のスポーツ団体・10のスポーツ少年団との連携が図られた。	各スポーツ団体との連携を深め、スポーツの普及・振興を図る。	留辺蘂 生涯学習課
組織との連携は図られているか	○			

### Ⅲ 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

#### 2 競技力の向上を図るスポーツ活動の推進

##### (2) スポーツ大会出場と大会開催の支援

###### 全道・全国大会へ参加する団体・個人への派遣支援

事業名	事業主旨	R3実績
全道・全国 各種スポーツ競技大会助成	各種スポーツの競技力向上を目的として、全道・全国大会または国際大会への選手派遣に対して支援をする。	少年団 件数 42件 大会派遣 件数 13件 大会開催補助 2件

###### 市内での大会開催支援

事業名	事業主旨	R3実績
全道・全国 各種スポーツ競技大会助成	各種スポーツの競技力向上を目的として、北見市で開催する競技会に対して支援をする。	大会開催補助 2件
ホクレン・ディスタンスチャレンジ北見大会	北海道の冷涼な環境を生かし、全国各地の中・長距離走のトップアスリートを招き陸上競技の振興を図る。	大会参加者 221人 (無観客)
東京パラリンピック採火式事業	東京パラリンピックの聖火リレーで使われる火を採取する「採火式」を実施することで、パラスポーツへの理解と振興を図り、共生社会の実現を目指す。	「採火式」参加者 13人 「ビジット」来場者 228人
たんのカレーライスマラソンの支援	たんのを代表する地域スポーツイベントを支援し、地域の活性化を図る。	未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
公平な補助が図られているか	◎	全道・全国大会出場、選手への派遣補助及び北見市での開催補助をすることで、選手やチーム強化等のスポーツ振興につながっている。	地元の各種競技スポーツ競技力向上を図るため、当該補助制度が活用されるよう各競技団体への周知を継続する。	スポーツ課
市民に広く周知されているか	○			
利用しやすいものとなっているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
組織・活動状況の把握をしているか	○	各スポーツ大会を誘致・開催することにより、選手の競技力や指導者の指導力の向上が図られた。	全道・全国大会の誘致を更に進めるため、各競技団体との連携・協力を深める。	スポーツ課
組織との連携は図られているか	◎			
地域の活性化が図られているか	○	新型コロナウイルス感染症の影響により無観客で実施した。また、オンラインでレースを観戦できるため、市内各所に周知を実施した。	新型コロナウイルス感染症対策を図りながら関係各所と有観客による大会開催を目指し、北見市における陸上競技の振興と競技力の向上を図る。	
地域におけるスポーツ振興に貢献しているか	○			
地域の活性化が図られているか	○	北見合宿を実施している東京パラリンピックに出場する選手の参加があり事業を実施した。また、採火した火をイオン北見店の入り口横に展示し、採火式の様子も合わせて上映することでパラスポーツへの理解を図ることが出来た。	感染症対策のため必要最低限の内容での実施となったが、市民の関心を高めるような工夫が足りなかった。	
パラスポーツの普及・振興が図られているか	○			
参加者が増加しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	実行委員会の組織力を強化し、大会を継続する。	端野 生涯学習課
市民等に支持される事業となっているか	-			
ボランティア等を含めた関係者との連携は十分に図られているか	-			

事業名	事業主旨	R3実績
サロマ湖100km ウルトラマラソンの開催	広域的(北見市・佐呂間町・湧別町)なスポーツイベントを協力・支援・援助するとともに、同イベントを活用し地域活性化を図る。	代替大会(オンライン) 参加者 5,927人
2021アドヴィックスカップ	国内外の強豪チームによる魅力ある大会を開催し、カーリングを盛り上げると共に、地域の技術力の向上とカーリングの普及と育成を図る。	未実施
NHK杯カーリング選手権大会	カーリング競技の普及振興と健康で明るく健やかな冬の生活を保持するため、年齢を問わず楽しむことができるスポーツ大会を協力・支援する。	未実施
八方台スキー大会	市民を対象にスキー大会を開催し、スキーの普及発展を図る。	3/21 150人
北海道北地区 中学生弓道大会	国民体育大会弓道競技の留辺蘂町開催を記念し、次代を担う少年少女弓道の普及・発展を図る。	7/3 53人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者数が増加しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、内容を縮小して実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた開催実施に向けて検討を継続したい。	常呂 生涯学習課
市民等に支持される事業となっているか	-			
ボランティア等を含めた関係者との連携は十分に図られているか	-			
PR効果は十分か	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた開催実施に向けて検討したい。	
市民等に支持される事業となっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた開催実施に向けて検討したい。	
参加チーム数が増加しているか	-			
市民等に支持される事業となっているか	-			
競技の底辺拡大・競技力の向上になっているか	◎	子どもから大人まで誰もが楽しめる種目を用意することで、スキーをより身近なものとして親しんでもらうことができ、冬季スポーツの普及発展が図られた。	今後も多くの市民が参加できるよう、スキー連盟と連携しながら広く周知する。	留辺築 生涯学習課
参加者数が増加しているか	○			
弓道の普及・振興に貢献しているか	◎	弓道競技の正しい理解と精神的及び身体的修練が身につく、弓道の発展と普及が図られた。また、各中学校間での交流が図られ、生徒相互の技術向上につながった。	今後も、精神的・身体的修練を身につけられるよう弓道の普及発展が図られるようバックアップしていく。	
競技人口が増加しているか	○			

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進

##### (1) 芸術・文化活動の推進と団体育成等支援体制の整備

###### 文化団体・サークル活動の支援と市民参加の促進

事業名	事業主旨	R3実績
文化団体等活動支援	文化団体や各種サークル等の活動を支援することで地域に根ざした文化活動を推進する。	大会開催 件数 1件
吟行会	野外の自然を通して、俳句・短歌・川柳の素材を提供するとともに、文芸愛好者相互の交流を図り、文芸活動の振興に努める。	北見市(常呂ワッカ原生花園) 15人

###### 工芸施設等の利用促進と多種多様な創作活動の支援

事業名	事業主旨	R3実績
開成ふるさと工芸館陶芸初心者教室	工芸館で活動している陶芸サークルによる指導のもと、陶芸という伝統的な創作活動を通じて、生きがいづくりと健康の増進を図る。	7人
実技講座 水彩画入門	デッサンと水彩画の基礎を学ぶ講座。	6/26~8/14 全8回 受講者9人
絵画講座「やさしい美術」	絵画表現の基礎基本から応用までを学ぶ講座。	未実施
陶芸工房の利用促進	文化活動の推進、交流機会の拡充のための施設の効率的な管理運営を行う。	【陶芸教室】 未実施 【工房開館】 129日 205人



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
公平な支援が図られているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大会そのものが減少しているが、全道・全国大会出場、出場者への派遣補助及び北見市での開催補助をすることで、文化振興につながっている。	地元の各種文化振興を図るため、当該補助制度が活用されるよう各文化団体への周知を継続する。	生涯学習課
市民に広く周知されているか	○			
利用しやすいものとなっているか	○			
参加者数は増加しているか	○	行先が常呂ワッカ原生花園に決まり、参加者は昨年度と変わらずし、作品作りにおいて大切な情景を感じることができ、創作活動と文化の向上が図られた。	これから参加者から吟行場所などの希望を募り実施していく。	中央公民館
創作活動の活性化が図られているか	◎			
文化の向上が図られているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	○	緊急事態宣言が発出されたため、期間中事業を中止・延期したが、参加者全員が最後まで実施した。	事業終了後も陶芸を継続し、講師団体の活性化を目指す。	生涯学習課
終了後も継続的活動が行われているか	△			
市民に広く周知されているか	◎	申込受付開始直後にほぼ定員に達し、人気の高さを感じられた。3月に活動の成果を発表する作品展を開催するなど充実した講座となった。	継続して受講を希望する声が多数あったため、講師とスケジュールを調整し次年度以降も継続したい。	北網圏北見文化センター
受講者が技術を十分に習得できたか	◎			
参加者は一定の数に達しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	近年受講者数が低迷しており、講座内容の更なる充実と十分な広報が必要である。	
受講者が技術を十分に習得できたか	-			
参加者数は増加しているか	△	①子ども陶芸教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 ②自治区内2ヶ所の陶芸工房を管理運営し、創作活動の場の提供が図られた。	①子ども陶芸教室は継続事業とする。 ②1ヶ所については主な利用団体の解散により今後の利用が見込めない状況にあり、施設の老朽化も進んでいることから、次年度以降の施設の在り方について検討が必要である。	端野生涯学習課
参加者の満足は得られているか	○			

各種文化情報の収集・提供

事業名	事業主旨	R3実績
文化連盟との連携・協力	加盟団体や文化活動グループの育成と連携・協力する。	きたみ市民芸術祭の実施 市民大学講座実施補助
		文化連盟と公民館の共催事業 11/2～11/4 自治区文化祭 11/23 チャリティ芸能発表会 たんの芸術祭 未実施
		共催事業「ふるさと芸術祭」 未実施
		講演会等の連携 芸術文化鑑賞事業の協力

IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進

(2) 芸術・文化活動に親しむ機会の充実

活動の成果を発表する芸術・文化活動の充実

事業名	事業主旨	R3実績
きたみ市民芸術祭	<p>各ジャンルの発表・交流・鑑賞などを通して、地域・市民文化の向上を図る。</p> <p>【文芸部門】一般公募による発表の場の提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川柳大会</li> <li>・短歌大会</li> <li>・俳句大会</li> </ul> <p>【展示部門】一般市民・児童・生徒の作品発表、交流鑑賞機会の提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校美術・書道展</li> <li>・美術展</li> <li>・KITAMIオンライン展示</li> </ul> <p>【舞台部門】舞台発表と鑑賞機会の提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吟道大会</li> <li>・北見合唱祭</li> <li>・児童・生徒合同音楽会</li> <li>・北見地方アンサンブルフェスティバル</li> <li>・きたみ市民音楽祭</li> <li>・2021フレッシュコンサート</li> </ul> <p>【第40回総合芸術祭】総合的な発表と、鑑賞機会の提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書道・写真展</li> <li>・華道・押花・絵手紙展・文芸展・ハーブ展</li> <li>・舞台発表</li> </ul>	<p>参加延べ人数 3,855人</p> <p>オンライン展示閲覧数 18,460回</p>

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
文化活動の育成につながっているか。	○	文化連盟主催事業や共催事業について連携・協力しながら実施している。	加盟団体の更なる育成、事業充実に向けて、今後も連携・協力を図っていきたい。	生涯学習課
連携・協力が図られているか。	◎			
文化活動の育成につながっているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体と協議うえ中止とした行事もあったが、文化連盟加盟団体への指導援助を行い、共催事業を実施することで、団体の育成が図られた。	加盟団体の減少や高齢化など課題が多いので継続して指導援助が必要である。	端野 生涯学習課
連携・協力が図られているか	○			
文化活動の育成につながっているか	○	共催事業のふるさと芸術祭が未実施となり、団体との連携をとることができなかった。	加盟団体の構成員数の減少や、高齢化などの課題を抱えている。共催事業を継続する中で団体活動の維持・継続を支援する。	常呂 生涯学習課
連携・協力が図られているか	-			
文化活動の育成につながっているか	○	文化連盟主催事業や市主催事業の連携・協力を図りながら実施している。	参加団体の高齢化により、年々出演者が減少傾向にある。サークル活動が活発化するような取り組みが必要である。	留辺蘂 生涯学習課
連携・協力が図られているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
芸術文化活動の促進につながっているか	◎	若年層への新型コロナウイルス感染が拡大していたため、小学校、中学校及び義務教育学校に通う生徒・児童が中心となる大会は中止したほか、他大会についても参加を取り辞めた。 なお、その他の大会について、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、実施。 また、文芸大会のうち、短歌、俳句については緊急事態宣言が発出されたため郵送による互選にて実施。	新型コロナウイルス感染状況を踏まえた上で、全事業実施を検討する。	生涯学習課
発表・鑑賞の場として機能しているか	◎			

事業名	事業主旨	R3実績
美術館講座合同作品展	講座にて制作した市民の作品発表の場。 講座から派生した3サークル生の作品も展示。 講座間の交流と講座活動のPR。	3/20～3/27 出品点数45点 入場者数203人
北見市高校生美術展	北見市内と近郊に所在する高校8校の美術部が作品を展示。 コンテスト化しないことを主旨とし、生徒の自由な創作発表の場となることを目指して開催した。	12/4～5 出展作品175点 入場者数463人
端野地区文化祭への支援	自治区住民の発表機会の確保と文化活動の醸成を図る。	11/2～4 12団体 4個人
チャリティー芸能発表会への支援	自治区住民の発表機会の確保と文化活動の醸成を図る。	11/23 来場者151人
個人、団体の展示活動の場の提供	日常的展示活動の奨励と機会の拡充を図る。	随時展示
ふるさと芸術祭	常呂自治区内の文化団体の活動を発表する機会の充実。	未実施 代替事業「ところ市民作品展」 11/2～11/30 169人
ロビー・ギャラリー	ロビー壁面を活用した地域住民の各種作品展示。	3件
るべしベサマーコンサート	自治区内の小中学校、高校、一般団体の各吹奏学部による合同のコンサートを実施する。	未実施
各種展示発表	文化活動の推進を図るため、文化団体・サークル活動の成果の発表を支援する。	11/16～12/17 小中学生書道・絵画展 延べ342点
文化祭	文化連盟団体が、日頃の活動成果を発表し、文化活動の推進を図る。	未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
十分な展示が行えたか	○	この作品展への出品が制作のモチベーションとなっている参加者が多く、また来場者に講座やサークルを紹介する機会にもなっている。	活動の成果発表の場として、講座受講者とサークル生の意欲を高めるきっかけとなるよう、今後も継続実施したい。	北網圏北見文化センター
市民の満足は得られているか	◎			
十分な展示が行えたか	◎	保護者や学校関係者の他、一般市民も多く来場した。出品した高校生たちは、来場者から寄せられた感想やメッセージに目を通すことで創作意欲の向上が図られたようだった。継続開催を望む声も多く、今後期待される展覧会となった。	どの参加校も部員の減少が進んでいる中で、出品点数や展覧会の質をどう確保していくか、主催者内で検討する必要がある。	北網圏北見文化センター
市民に広く周知されているか	◎			
出品者・見学者は増加しているか	○	自治区文化祭が51回目となり、伝統ある重要な催しとなっており、文化活動の発表する機会の提供が図られた。	展示部門年1回発表の機会であり作品も充実してきたが、準備片づけ等出品者・出演者の高齢化が進んでいる。	端野生涯学習課
出品者・見学者の満足は得られているか	○			
参加者・観覧者は増加しているか	○	チャリティー活動として福祉団体へ募金を寄付するとともに、自治区住民が芸能発表する機会の提供が図られた。	出演者・観覧者ともに固定化しており、新たな層への働きかけが大きな課題となっていることから、類似事業との統合を研究する。	端野町公民館
参加者・観覧者の満足は得られているか	○			
年間展示利用件数は増加しているか	○	端野しらかば大学文化祭作品展示や端墨会の新年書初め会、税の書道展等一年を通して展示活動の場を提供し、団体等の活動を奨励した。	団体等の展示活動が多くの市民の目に触れられるよう、あらゆる機会を通してPRする。	端野町公民館
市民に広く周知されているか	○			
発表団体数は増加しているか	-	新型コロナの影響のため共催の常呂町文化連盟と協議し事業中止とした。代替事業として市主催で作品展事業「ところ市民作品展」を実施した。	事業再開の際は、参加者や団体を増やし、内容を充実し文化活動の発表の機会を維持する。	常呂生涯学習課
発表団体の満足は得られているか	-			
利用回数は増加しているか	△	ロビーを活用した市民の発表の場として機能した。	ロビーの有効活用、事業継続する。	常呂町公民館
新規利用者は増加しているか	△			
事業効果が図られているか	-	新型コロナウイルス感染防止対策により、各関係者と協議を行い中止とした。	部員が少ない団体は編成できず個別発表ができないなどの問題がある。少ない人数でも発表できるよう各団体の合同演奏を継続する。	留辺蘂生涯学習課
参加者数が増加しているか	-			
利用回数は増加しているか	◎	ロビー等を活用した市民の発表の場として機能した。	随時受付しているが引き続き住民に周知する必要がある。	
文化活動の普及につながっているか	-	新型コロナウイルス感染防止対策により、各関係者と協議を行い中止とした。	参加団体の高齢化により、年々出演者が減少傾向にある。サークル活動が活発化するような取り組みが必要である。	留辺蘂町公民館
参加者数が増加しているか	-			

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進

##### (3) 芸術・文化鑑賞機会の充実

###### 芸術・文化に触れる機会の充実と自主文化事業の支援

事業名	事業主旨	R3実績
芸術文化鑑賞事業補助	芸術文化鑑賞の機会を提供し、地域文化の向上に資する。	8団体実施
道展北見移動展 (写真・美術)	道展入賞者の作品鑑賞機会の提供を通して、市民の芸術・文化のレベルアップを図る。	【①写真展】 9/22～26 中止 【②美術展】 3/8～13 延べ560人
バイオリン体験会	多くの市民に弦楽器に関心を持ってもらうため、だれでも参加できるバイオリン体験会を開催する。将来的に子どもオーケストラの設立を目指す。	6回 延べ76人
道展北見移動展ワーク ショップ	道展北見移動展開催に合わせてワークショップ(実技講習)を実施。	未実施
美術企画展	市民の幅広いニーズに応え、オホーツク地方では日頃あまり見ることができない質の高い芸術作品を展示し、市民・地域住民が芸術文化に触れる機会を創出する。	『ちいさな美術館、おおきな宇宙展』 7/17～8/22 入場者数724人 『岸田劉生の軌跡展』 12/18～2/13 入場者数909人
北見市民ホール自主文化 事業	普段鑑賞の機会が少ない優れた音楽や演劇などの文化に触れる機会を提供し、芸術文化の振興を図る。	6事業 7/11～12/25 2,551人 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3事業中止)
斎藤茂吉作品・資料の常設 展示	近代日本歌壇を代表する歌人斎藤茂吉直筆作品や書簡など資料の一部を紹介する。	通年

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の開催が困難となり、実施件数が減少した。	事業に係る周知方法について見直す必要がある。	
市民の鑑賞機会拡充につながっているか	○			
市民に広く周知されているか	◎	①新型コロナウイルスによる施設閉館により中止。 ②道展作品の鑑賞機会提供によって、北見市民の芸術文化振興に寄与した。	高齢化が進む中、生きがいづくりとして、芸術・文化活動に関わりを持ち始める市民も多く、今後更に、市民の要求度は高まることが予想される。	生涯学習課
入場者数は増加しているか	○			
創作活動の向上が図られているか	◎			
市民に広く周知されているか	◎	新型コロナウイルス感染症影響により延期や人数制限もあったが定期的開催し、体験者6名で子どもオーケストラを結成することができた。	隊員は令和4年3月に任期満了となったが、実施した事業経験を今後の生涯学習課事業の立案に生かしていきたい。	生涯学習課 (生涯学習サポート隊)
参加者の満足は得られているか	◎			
参加者は一定の数に達しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	制作を通じて芸術への興味関心を呼び起こす事業として、幅広い層に周知し継続実施していきたい。	
市民の満足は得られているか	-			
入場者は一定の数に達しているか	○	北のアルプ美術館(斜里町)から82点の作品・資料を借用して展示した『ちいさな美術館、おおきな宇宙』展と、大正期に活躍した画家・岸田劉生の生涯を92点の作品・資料でたどる展覧会『画家・岸田劉生の軌跡』展を開催した。	今後も継続して市民のニーズに応え、優れた芸術作品を見る機会を提供したい。	北網圏北見文化センター
市民が満足できる美術展を開催できたか	◎			
入場者の目標が達成されているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3事業を中止したが、多様な分野の芸術文化の鑑賞機会を提供することができた。	他機関との共催や、文化関係の補助事業などを積極的に導入し、市民への芸術鑑賞の機会の提供を図ったが、今後も様々な種類の芸術文化鑑賞の機会を提供したい。	中央公民館
多様な分野から企画できているか	◎			
市民に広く周知されているか	○	文学館コーナーとして常時、出入りを自由にしており、直筆の短冊や色紙等を展示しているため、興味のある利用者には満足いく様子であった。	文学館コーナーに関心を持ってもらうよう周知が必要。	中央図書館
市民の満足は得られているか	○			

事業名	事業主旨	R3実績
芸術鑑賞事業	芸術文化の向上と感性豊かな住民を育成するため鑑賞機会を提供する。	12/21 芸術文化鑑賞事業 198名観覧 1/20 文化鑑賞事業 259名観覧
		未実施
		10/23 200人
少年少女演劇鑑賞事業	子どもたちが、多種多様な芸術文化に触れる機会を提供する。	8/26 【入船亭扇治独演会】 40人 3/23 【みんなでぬくぬく】 23人

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進

##### (4) 地域の伝統文化・郷土芸能の保存と継承

##### 伝統文化や郷土芸能の保存・継承と各団体の活動支援

事業名	事業主旨	R3実績
伝統文化子ども教室	伝統文化の継承及び奨励を目的として、子どもたちが体験する機会を提供するとともに、各団体の活動の継続を支援する。	3教室(団体) 参加延べ人数 1,010人
小・中学生俳句コンクール	俳句づくりを通して、小中学生に文芸に親しむ機会を設けるとともに豊かな心を育てることを目的とする。	小学校13校 706句 中学校10校 1,034句 合計 1,740句



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
選択したプログラムは妥当であったか	○	芸術文化に触れる機会が少ない自治区住民にとって、プロの芸術を生で鑑賞する機会の提供が図られた。	市民ニーズの把握に努め、内容について検討しながら、継続して実施する。	端野町 公民館
鑑賞者の満足が得られているか	○			
鑑賞内容の充実が図られているか	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業未実施。	事業実施時期を見極め、継続して実施する。	常呂町 公民館
鑑賞者の満足が得られているか	-			
芸術文化に触れるきっかけとなっているか	◎	「走裕介 & おかゆコンサート」を実施。※新型コロナウイルス感染防止対策により入場者数を制限して開催。大変盛況に終わり、クオリティの高い芸能を提供することができた。	今後も引き続き、ニーズの高い事業の誘致が必要。	留辺蘂町 公民館
参加者数が増加しているか	◎			
芸術文化に触れるきっかけとなっているか	◎	移動公民館芸術鑑賞事業として「入船亭扇治独演会」を留辺蘂児童館にて実施、「みんなでぬくぬく」を温根湯温泉公民館にて実施。※新型コロナウイルス感染防止対策のため、人と人の流動を極力避け2か所の公演を実施。また、出演者の事前PCR検査協力も実施。万全な対策を講じた中で開催した。大変盛況に終わり、クオリティの高い伝統芸能を提供することができた。	移動公民館事業として子ども達の集まる場所に出向いての公演などを行い、効果をあげているので、今後もPTAなどとも連携を図りながら機会充実と参加者拡大のための工夫が必要である。	留辺蘂町 公民館
参加者数が増加しているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
伝統文化の継承が図られているか	◎	各団体とも新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、年間を通じて教室を開催した。	参加者の確保、及び指導者の高齢化に伴う団体存続が課題となっている。	生涯学習課
芸術文化の振興につながっているか	◎			
参加者数は増加しているか	○	小・中学生期から文芸に親しむ機会を提供することで、文化活動の底辺拡大を図ることができた。	今後も、引き続き文芸に親しむ機会を提供し、参加者の増加を目指す。	中央公民館
文化の向上が図られているか	◎			

事業名	事業主旨	R3実績
新春文芸大会	文芸愛好者に作品発表の機会を提供し、作品を通じ交流を深めることにより伝統文化の継承を図る。	川柳:40句20人 短歌:20首20人 俳句:120句60人 延べ100人
新春小・中学生下の句かるた大会	北海道の伝統的な遊びである下の句かるたを小中学生に伝えることで、伝統文化を継承し、青少年の健全育成を図る。	未実施
端野郷土芸能保存交流事業	端野自治区における貴重な伝承芸能である「豊実神楽」について、小学生を対象に演舞や歴史を学ぶ場を提供し、日本の文化である「神楽」を広く継承していくとともに、豊実神楽発祥の姉妹都市丸森町との交流を深めていく。	未実施

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 1 地域文化を育む芸術・文化活動の推進

##### (5) 地域を結ぶ文化活動の情報発信と普及活動の支援

##### 姉妹都市や各自治区における芸術作品の交流展示と情報発信

事業名	事業主旨	R3実績
姉妹都市交流作品展	両市の作品展示を通して、姉妹都市高知市との文化交流を図る。	北見市から31点 高知市から26点
きたみ市民芸術祭「美術展」 自治区交流展	美術展の展示作品を各自治区の文化祭、芸術祭で展示することによって、自治区との文化交流を図る。	未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者数は増加しているか	○	市民や市外の文芸愛好者から多くの投句・投首があり、文芸文化の向上が図られた。	各会員以外の一般参加者数が少ないので、参加者の増加に努める必要がある。	中央公民館
市民に広く周知されているか	◎			
参加者数は増加しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。	今後も参加者拡大を目指し取り組んでいく。	
伝統文化の継承が図られているか	-			
伝統芸能の継承が図られているか	-	端野小学校を対象に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。	今後も、豊実神楽伝承の歴史と神楽について子どもたちに伝承していく。	端野町歴史民俗資料館

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
高知市との相互交流は図られているか	◎	5月に実施した高知市展へ北見市長の作品を含む31点を展覧。 高知市からは、10月に実施したきたみ市民芸術祭に高知市長の作品を含む26点を展覧いただいた。	観覧者を増やすため、更なる市民周知が必要である。	生涯学習課
各自治区に出展しているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	文化交流として、各自治区の団体にも、きたみ市民芸術祭「美術展」に出展してもらう工夫が必要である。	

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 2 歴史と自然の保護活動の推進

##### (1)文化財の保存

###### 文化財の指定と維持管理

事業名	事業主旨	R3実績
北見市文化財めぐり	北見市の歴史・自然・風土について、現地をめぐり、市民の理解を深める。	6月26日(土) 『武華駅通を見に行こう』 参加者数7人
カタクリの保全	カタクリ群生地及び周囲の森林の保全。	4/21～5/21
文化財の保護・維持管理	指定文化財・関連史跡の保全を図る。	定期的に清掃管理を実施

###### 文化財に関する調査研究と成果の公開

事業名	事業主旨	R3実績
「北見博物館研究報告」刊行	北見市の歴史・文化・自然に関わる資料の調査研究成果を公開し、その価値をより広く市民に知らせてもらう。	3月25日刊行 300部中280部を関係機関に配布
常呂自治区の地域文化財の調査・記録・普及公開	地域の歴史・文化・自然に関わる資料の調査・記録を行い、その活用・公開をはかる。	常呂川河口遺跡出土資料再整理 復元土器の再補修 埋蔵文化財センター企画展示1回
カタクリ調査	カタクリの保護を目的とした調査・研究を行う。	5/3、5/4
文化財の調査・研究	郷土の貴重な文化財の保存に向け、文化財保護条例に基づき調査・研究を行う。	未実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
参加者は一定の数に達しているか	○	リニューアルした武華駅通の見学により参加者に市指定文化財をPRできた。8月28日に予定していた『竪穴住居を見学しよう』は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	市バス利用の段階的廃止により、今後はリニューアルなど要所に絞って不定期実施を検討する。	文化財課
予定回数を開催できたか	○			
市指定文化財の保護・管理に有効な事業となっているか	◎	カタクリ保護区域内に侵入する車両や人々をチェックし保全への啓発に努めた。	今後も保全に向け継続する。	端野町歴史民俗資料館
文化財の保護が適正に行われているか	◎	草刈り等、適正な維持管理に努めている。	引き続き良好な状態の維持に努める。	

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
予定通り原稿を集め調査研究成果を発表できたか。	◎	論文1本と報告2本を掲載した。また、報告の内容に則した遺跡のミニ企画展示を実施した。広報など話題性もあったといえる。	継続して紀要の刊行をするには執筆できる人材がいない。	文化財課
資料の収集・保存が図られているか	○	資料の観察表の作成を実施し、資料の数量・内容を再確認した。成果の一部を「北見博物館研究報告」にて公表した。また、復元土器の破損修復や再塗装を行った。埋蔵文化財センターにおいて、未展示の資料を活用した企画展示(常呂の遺跡出土品展)を実施した。	資料が多いため、継続的・計画的に実施し、また資料の活用につなげる方法を検討する必要がある。	ところ 遺跡の森
展示・調査の充実が図られているか	○			
指定文化財の保護のための調査・研究が積極的に行われているか。	◎	個体群動態調査・結果率調査を実施した。	調査・研究の成果を有効に利用する。	端野町歴史民俗資料館
文化財の調査・研究が積極的に行われているか	-	専門的な知識が必要な部分もあり、十分な取り組みが行われていない状況にある。	留辺蘂教育事務所において文化財の調査・研究を専門とする職員が不在であり、人工的にも調査・研究に割くことができない。	留辺蘂 生涯学習課
文化財等の保護が適切に行われているか	-			

### 埋蔵文化財の調査と保全の推進

事業名	事業主旨	R3実績
埋蔵文化財保護事業	市内に所在する遺跡について適切な保護を図るため、所在確認・範囲確認調査を行う。	冬季以外実施 本年度予定の調査を完了
美里洞窟保存管理	道内でも稀な洞窟遺跡を保存・公開する。	7月～11月公開 (冬季間は積雪のため公開不可)
常呂自治区の遺跡所在調査・試掘調査	開発と遺跡・埋蔵文化財の保護を調整し、破壊・改変される遺跡については記録保存を行う。	事前協議1件 所在調査1件

### 郷土資料の収集・保存

事業名	事業主旨	R3実績
北見市動植物相調査	自然調査事業として、博物館教育、天然記念物などの文化財保護に必要な基礎データの収集を目的に実施。	5/4～8/21 計6回 参加者数 延べ21人
地域文化デジタル化事業	国立科学博物館のS-Net(地球規模生物多様性情報機構)にデジタル化した収蔵標本資料情報を提供、ウェブ上への登録公開により市民との情報共有を図り、郷土研究、地域学習を推進する。	4/7～8/2
常呂自治区の郷土資料の収集・保存	開拓期以降の常呂地域の歴史・文化に係る資料の収集、保存を継続し、その調査活動を推進・援助する。	通年
寄贈資料等の受け入れ(分類・整理・記録保存)	寄贈資料等の適正な保存・管理を行う。	通年
武華駅通資料の収集保存	失われつつある武華駅通資料の収集、保存に努める。	4/1～11/30 354人
D51蒸気機関車維持管理	日本の各地を走り活躍したD51蒸気機関車を、後世に残していくために維持管理する。	4～11月
殉難者追悼碑・記念碑等周辺整備	自治区内の追悼碑や記念碑周辺の除草・草刈りを行う。	春・秋草刈実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
事案の現地調査を行えたか	◎	所在確認・範囲確認調査について随時対応を行い、試掘調査・工事立会等も年度内に調査を完了した。	試掘調査が必要となった場合には予算措置等の関係から迅速な対応が難しく、調査体制の強化が必要である。	文化財課
回答に沿った措置を行えたか	◎			
見学者は一定の数に達しているか	◎	市ホームページなどで洞窟の周知を行い、公開を進めた。	災害後などによる道路状況に注意し、適宜市ホームページでの周知が必要。	
保存状態は良好を維持できたか	◎			
事前協議が行われているか	○	開発行為に伴う事前協議や所在調査を行い、遺跡・埋蔵文化財の適切な保護に努めた。	今年度は調査の発件数が少なかったが、所在調査の増加や発掘調査に対応できる体制になく、その整備が必要である。	ところ 遺跡の森
所在確認調査・試掘調査が行われているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
計画どおり調査データが収集できたか	○	感染症対策のため小人数で実施。令和3年度までに延べ動植物5,261種を確認し、北見市環境白書等で詳細を報告する。	調査員の高齢化に伴い、合併により3.4倍となった調査範囲を網羅するには限界がある。	北網圏北見 文化センター
新たな知見を得られたか	○			
国立科学博物館にデータを提供できたか	◎	昆虫標本資料データ5,600件について期限までに提供することができた。	変換手数料で標本資料のデジタル化を進めるための作業用PCが不足している。	
資料が適正に保存・管理されているか	○	今年度、新規資料の受け入れはなかった。北網圏北見文化センターでの展示のため、資料の整理を実施した。	収蔵スペースが限界に達しており、新たな資料の収集が難しくなっている。	ところ 遺跡の森
資料の受け入れや記録が図られているか	-			
収集資料が適切に保存・管理されているか	◎	適切な保存・管理に向け、収蔵記録票の整理とともに、PDFによるデータ保存を行った。	収集資料については、今後とも適正な保存・管理に努める。	端野町歴史 民俗資料館
駅通資料の保存等を積極的に行っているか	○	※新型コロナウイルス感染防止の観点から、一定期間閉館を余儀なくされたが、4月1日からリニューアルオープンした。開館日や開館期間を変更し、駅通に特化した展示を実施。	資料館の整備方針と郷土資料収集整備の方針を明確にしていく。	留辺蘂 生涯学習課
文化財の情報提供が行われているか	○			
周知が図られているか	○	今では走っていないSLを間近で見ることができる貴重な資料となっている。冬期間はシートをかぶせ、適正な保存に努めた。	長年雨風に晒された状態が続いているため老朽化が進んでおり、車体の塗装が必要。案内看板等がなく、地元住民以外は気づきにくい。	
適正に維持管理されているか	△			
周知が図られているか	◎	草刈り、看板修理等、適正な維持管理に努めた。	看板はあるが、碑の場所は道路より奥まわってわかりにくい状況。	
適正に維持管理されているか	◎			

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 2 歴史と自然の保護活動の推進

##### (2)文化財の活用

##### 郷土資料の展示・公開活動の推進

事業名	事業主旨	R3実績
蒸気機関車等保存管理・公開	かつて地域交通の主力を担ったSL等を保存・公開する。	4月末～11月まで公開 体験会7月29・30日実施、 110人
文化財保存管理・公開	市指定文化財「屯田兵人形」を保存・公開する。	拝観者数 137人 保存状態 現状維持
薄荷栽培・収穫・蒸溜実演 (収穫・蒸溜体験)	ハッカ記念館敷地内の畑においてハッカを栽培・収穫し、薄荷蒸溜館において蒸溜実演を行い、広く公開する。また、希望者を募集し、ハッカ及びハーブの収穫や蒸溜工程を実際に体験してもらう。	ハッカ栽培・収穫 4月～11月 蒸溜実演 通年で実施
博物展示室ミニ企画展	収蔵している資料をより多く市民の方に見ていただく機会を設ける。	ミニ企画展示 4回実施 「トンコリ～アイヌの五弦琴～」、 「前田駒次関係資料～賞状～」、 「土器が復元されるまで」、 「緋牛内20遺跡調査概報～測量調査～」
身近な動植物紹介企画 コーナー	昆虫標本や植物写真パネルを春・夏・秋・冬のシーズンにあわせ4回～5回の展示更新を行い広く市民に紹介する。	4月～3月 年6回開催
常呂自治区の郷土資料の 展示・公開	常呂町郷土資料館の展示を継続するとともに、今後の有効な展示・公開の方法を検討する。	常呂町郷土資料館入館者34人



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課																																		
見学者は一定の数に達しているか	○	見学者数はコロナの影響により例年より減少しているが、コロナ前の人数に回復しつつある。車両の保存は適切に行った。	車両の経年劣化は避けられないが、今後も保護シートの更新等、随時必要な措置を講じる。	文化財課																																		
保存状態は良好を維持できたか	○				見学者は一定の数に達しているか	○	拝観者数はコロナの影響により見学者数は減少しているが回復傾向にある。保存・公開は適切にできた。	公開については引き続き所有者と連携をとり、現行体制を維持する。	保存状態は良好を維持できたか	○	入館者は一定の数に達しているか	○	コロナ影響により施設利用者数は減少しているが、蒸溜実演は通年実施できている。 蒸溜の仕組みを見るだけでなく、香りを体験することで、見学者により強く印象付けられた。	ハッカ畑の連作障害は、休耕や緑肥鋤き込み施工により解消したが、引き続き継続的な対応が必要である。	広く周知されいつでも観覧できる事業となっているか	◎	入館者の満足が得られているか	◎	北網圏北見文化センター	予定展示変え回数を行えたか	◎	長期休暇の時期に合わせ展示替えをするなど、多くの市民に見学の機会を提供できた。	ミニ企画展示の更新は現在の3か月に一度くらいが丁度良く、継続的な実施が望ましい。	北網圏北見文化センター	市民に広く周知されているか	○	予定展示変え回数を行えたか	○	常設展示のマンネリ化を防ぎ、豊かな自然の多様性を理解してもらった。	植物写真のパネル額のネジ穴の摩耗が激しく、フォトフレーム等による展示手法変更の検討が必要。	市民に広く周知されているか	○	ところ遺跡の森	施設の維持管理が適切に行われているか	○	郷土資料館の倒壊の恐れのある外灯や危険木の撤去を実施した。また、破損した建物屋根の補修を行った。北見市ウェブサイト内に郷土資料館の利用案内を掲載した。	冬季の除雪作業継続が困難になっており、公開期間の再検討が必要である。施設の老朽化も進んでおり、今後の対策を検討する必要がある。	展示・公開の充実が図られているか
見学者は一定の数に達しているか	○	拝観者数はコロナの影響により見学者数は減少しているが回復傾向にある。保存・公開は適切にできた。	公開については引き続き所有者と連携をとり、現行体制を維持する。																																			
保存状態は良好を維持できたか	○				入館者は一定の数に達しているか	○	コロナ影響により施設利用者数は減少しているが、蒸溜実演は通年実施できている。 蒸溜の仕組みを見るだけでなく、香りを体験することで、見学者により強く印象付けられた。	ハッカ畑の連作障害は、休耕や緑肥鋤き込み施工により解消したが、引き続き継続的な対応が必要である。	広く周知されいつでも観覧できる事業となっているか	◎	入館者の満足が得られているか	◎			北網圏北見文化センター	予定展示変え回数を行えたか	◎	長期休暇の時期に合わせ展示替えをするなど、多くの市民に見学の機会を提供できた。	ミニ企画展示の更新は現在の3か月に一度くらいが丁度良く、継続的な実施が望ましい。	北網圏北見文化センター	市民に広く周知されているか	○	予定展示変え回数を行えたか		○	常設展示のマンネリ化を防ぎ、豊かな自然の多様性を理解してもらった。	植物写真のパネル額のネジ穴の摩耗が激しく、フォトフレーム等による展示手法変更の検討が必要。	市民に広く周知されているか	○	ところ遺跡の森	施設の維持管理が適切に行われているか	○	郷土資料館の倒壊の恐れのある外灯や危険木の撤去を実施した。また、破損した建物屋根の補修を行った。北見市ウェブサイト内に郷土資料館の利用案内を掲載した。	冬季の除雪作業継続が困難になっており、公開期間の再検討が必要である。施設の老朽化も進んでおり、今後の対策を検討する必要がある。	展示・公開の充実が図られているか	△	ところ遺跡の森	
入館者は一定の数に達しているか	○	コロナ影響により施設利用者数は減少しているが、蒸溜実演は通年実施できている。 蒸溜の仕組みを見るだけでなく、香りを体験することで、見学者により強く印象付けられた。	ハッカ畑の連作障害は、休耕や緑肥鋤き込み施工により解消したが、引き続き継続的な対応が必要である。																																			
広く周知されいつでも観覧できる事業となっているか	◎																																					
入館者の満足が得られているか	◎			北網圏北見文化センター																																		
予定展示変え回数を行えたか	◎	長期休暇の時期に合わせ展示替えをするなど、多くの市民に見学の機会を提供できた。	ミニ企画展示の更新は現在の3か月に一度くらいが丁度良く、継続的な実施が望ましい。	北網圏北見文化センター																																		
市民に広く周知されているか	○				予定展示変え回数を行えたか	○	常設展示のマンネリ化を防ぎ、豊かな自然の多様性を理解してもらった。	植物写真のパネル額のネジ穴の摩耗が激しく、フォトフレーム等による展示手法変更の検討が必要。	市民に広く周知されているか	○	ところ遺跡の森	施設の維持管理が適切に行われているか	○	郷土資料館の倒壊の恐れのある外灯や危険木の撤去を実施した。また、破損した建物屋根の補修を行った。北見市ウェブサイト内に郷土資料館の利用案内を掲載した。	冬季の除雪作業継続が困難になっており、公開期間の再検討が必要である。施設の老朽化も進んでおり、今後の対策を検討する必要がある。	展示・公開の充実が図られているか	△	ところ遺跡の森																				
予定展示変え回数を行えたか	○	常設展示のマンネリ化を防ぎ、豊かな自然の多様性を理解してもらった。	植物写真のパネル額のネジ穴の摩耗が激しく、フォトフレーム等による展示手法変更の検討が必要。																																			
市民に広く周知されているか	○				ところ遺跡の森																																	
施設の維持管理が適切に行われているか	○	郷土資料館の倒壊の恐れのある外灯や危険木の撤去を実施した。また、破損した建物屋根の補修を行った。北見市ウェブサイト内に郷土資料館の利用案内を掲載した。	冬季の除雪作業継続が困難になっており、公開期間の再検討が必要である。施設の老朽化も進んでおり、今後の対策を検討する必要がある。																																			
展示・公開の充実が図られているか	△			ところ遺跡の森																																		

### 文化財に関する学習・体験活動の充実

事業名	事業主旨	R3実績
端野再発見講座	端野に関する自然・歴史に関する理解を得るための講座。	10/30 7人
カタクリ観察会	市内外にカタクリ保護普及を図る自然観察会。	5/5～5/7 38人
資料館まつり	郷土史や文化財資料を鑑賞する機会の提供。	未実施

### 自然保護学習の推進

事業名	事業主旨	R3実績
楽しい自然観察会	身近な動植物を通じて、郷土の自然に親しみ郷土を愛する心を育む	7/18・8/22実施 参加者数35人
クリーンアップワッカ	オホーツク大学自治会活動のボランティア活動として実施し、自然環境の保全を学ぶ場とする。	未実施
北海道指定天然記念物 エゾムラサキツツジ群落 の保護	年々着花量が減少しているエゾムラサキツツジ群落を保護するため、草刈りや雑草の防除など維持管理を行う。	4～9月 エゾムラサキ ツツジ群落 保護業務委託により実施

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
受講者の満足が得られているのか	◎	講座に併せて施設見学も行い歴史について再認識する講座となった。	講座の実施に向け内容の検討を進める。	端野町歴史民俗資料館
予定回数を開催できたか	◎	カタクリ群生地を散策し、開花を見ることにより、保全についてより深く理解が得られる機会となっている。	今後も保存公開について継続する。	
ボランティアとの連携は十分に図られているか	-	図書館まつりと併せて実施予定だったが緊急事態宣言により休館となったため中止となった。	資料館を身近に感じてもらえるよう内容を検討し、充実させる。	
自然や歴史に対して興味や関心を持つ機会となっているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
適切な学習プログラムを実行しているか	○	ワッカ原生花園と緑ヶ丘森林公園で観察会を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、予定回数5回のうち実施は2回に留まった。	指導者の高齢化、固定化により海洋、高山など新分野の調査研究が未実施のため、事業のための教材化が進んでいない。	北網圏北見文化センター
参加者の満足が得られているか	○			
参加者が増加しているか	-	新型コロナの影響により事業中止。	高齢者大学の学生数が減少している。事業主催の常呂高校も学生数が減少している。それに伴い事業参加者数も減少している。事業主旨を大切に、継続していきたい。	常呂町公民館
他部署との連携が図られているか	-			
文化財が適正に維持管理されているか	◎	遊歩道整備や草刈り等を委託して文化財を適正に維持管理している。つつじ山開放は、新型コロナウイルス感染対策を講じ、実施した。	天然記念物であるため、ツツジ自体への手入れが困難なことから、剪定などができない状態にある。天候や開花状況にもよるが、開放時期の入山者数が減少傾向にある。	留辺蘂生涯学習課
文化財の周知が図られているか	○			

#### IV 郷土愛を育む歴史と風土に根ざした地域文化活動の推進

##### 2 歴史と自然の保護活動の推進

##### (3) 史跡常呂遺跡の保存と活用

###### 史跡常呂遺跡の維持管理と整備公開

事業名	事業主旨	R3実績
ところ遺跡の森運営管理	史跡常呂遺跡の一部である「ところ遺跡の森」を維持管理し、地域の歴史を学び体験する場として運営する。	ところ遺跡の館入館者1,860人 埋蔵文化財センター利用者942人
史跡常呂遺跡整備	史跡常呂遺跡について基礎資料を整理し、整備を推進する。	復元竪穴住居再建工事1軒 トコロチャシ跡遺跡群整備工事

###### 遺跡・埋蔵文化財に関する学習・体験活動の実施

事業名	事業主旨	R3実績
ところ遺跡の森考古学講座	史跡常呂遺跡に関連した考古学の講演会を実施し、史跡の内容や価値に関する理解を広める。	3月19日実施、参加者数14人
ところ遺跡の森体験学習	実際の遺跡・遺物から古代の生活や文化を学び、勾玉・土器作り等を通じて体験する。	勾玉作り6団体203人 土器作り2団体34人 レクチャー21団体707人
遺跡見学会	遺跡やその復元施設、出土遺物に実際に触れることによって郷土の歴史を学ぶ。	中止(8月28日実施予定)

###### 世界遺産登録活動の推進

事業名	事業主旨	R3実績
常呂遺跡世界遺産登録推進	史跡常呂遺跡の世界遺産登録へ向けた取組みを通じて、遺跡・埋蔵文化財の保存・活用を推進し、その価値を高める。	大島2遺跡発掘調査(8/20~9/30) 多言語展示ガイド制作

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
施設・設備が適切に維持管理・補修されているか	○	埋蔵文化財センターのトイレ改修工事、ボイラー1基の更新を行った。	園路内の老朽化した階段・橋の再整備を行う必要がある。	ところ 遺跡の森
草刈・樹木処理等、屋外園路の環境整備が適切に行われているか	○			
資料整理や計画の策定が図られているか	○	ところ遺跡の森の復元竪穴住居(2号住居)の再建工事を完了した。トコロチャン跡遺跡群の整備を開始し、園路・案内看板等を整備した。	ところ遺跡の森の老朽化した復元竪穴住居(令和3年度までに3軒を再建済)の再整備を行う必要がある。	
施設の整備工事と維持管理が適切に推進されているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
予定回数を開催できたか	○	予定通り開催できた。	市民の関心を高め、参加者を増やす方策が必要である。	ところ 遺跡の森
参加者は一定の数に達しているか	○			
開催数が一定の数に達しているか	○	緊急事態宣言発令による臨時休館等の影響もあり、全体的な施設利用者が1割減少しているものの、開催数は大きく減少しておらず、勾玉作りは昨年より多く実施することができた。	施設が小規模であるため、一定規模以上の団体の受け入れができず、利用者の需要に十分答えられていない。	
内容の充実が図られているか	○			
参加者は一定の数に達しているか	-	開催告知・参加者募集を行ったが、緊急事態宣言発令により中止となった。施設臨時休館により昨年度実施した資料展示もできなかったため、ウェブ上に発掘調査の紹介記事を掲載した。	2年連続で実施できておらず、今後の実施方法・形態を検討する必要がある。	
内容の充実が図られているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
遺跡調査が行われているか	○	東京大学との協力のもと大島2遺跡の発掘調査を実施した。また、ところ遺跡の森の展示の発信力を高め、海外からの利用者にも対応できるよう、多言語展示ガイドの制作・整備を実施した。	地域の貴重な文化財としての情報発信・普及がまだ十分ではない。	ところ 遺跡の森
情報発信・普及が図られているか	○			

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 1 社会教育施設の充実と利活用の推進

#### (1) 社会教育施設の環境充実と効率的な運用

##### 文化・スポーツ施設の整備と利用者サービスの充実

事業名	事業主旨	R3実績
西地区公民館等改築整備事業	施設の老朽化が進む西地区公民館に北見市働く婦人の家の機能を集約し、新たな施設を整備し、安全で快適な利用環境を提供する。	建設費用 253,528,000円
スポーツ施設等の管理運営	トレーニングセンター等の効率的運営を図るとともに、地域スポーツ振興のセンターとしての機能を位置付ける。	体育館 107,089人 パークゴルフ場 17,078人 プール 78,961人 他屋外施設 71,263人
スポーツ施設の整備	各種スポーツの普及拡大に伴い、市民及び関係団体等の要望を考慮したスポーツ施設の整備拡充を図る。	東陵公園野球場スピーカー改修工事 北見市民温水プール多目的プールろ過ポンプモーター取替修繕 北見市民温水プール可動床修繕 北見市民温水プールプール棟男女トイレブース前面パネル取替工事 モイワスポーツワールドセンターハウス屋根改修工事 モイワスポーツワールドセンターハウス真空式温水機制御盤取替修繕
冬季スポーツ施設の整備充実	長く厳しい冬期間の地域特性を積極的に生かし、市民が健康でたくましく充実したスポーツ活動を行うための条件整備に努める。	・スケート 15,981人 ・スキー 295,869人 ・クロスカントリースキー(東陵コース)1,631人 (モイワコース)164人
屋外スポーツ施設利用調整会議	利用団体が集中する野球場等屋外スポーツ施設を効率的かつ円滑に活用するため利用調整会議を開催する。	利用調整会議出席 25団体 ・野球場(大会) 7団体 ・野球場(一般) 6団体 ・球技場(大会) 0団体 ・球技場(一般) 12団体
北見ハッカ記念館の整備	施設の安心安全な利用を図るため、外灯更新、水銀灯交換、支障木整備等を実施する。	外灯更新工事実施 薄荷蒸溜館照明交換工事実施 水飲み場更新工事実施 支障木伐採実施
プラネタリウム設備更新	設備全体の劣化が著しく、突然の運転停止が予想される。バリアフリー化も含め、設備全体の更新について検討を行う。	更新の具体化について作業中。
科学展示物更新	展示物の老朽化に伴い、計画的に展示物の改築更新を行う。	予算に応じて更新を進めている。

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
利用者の要望を反映しているか	○	利用者の要望に可能な限り応えた施設の建設を完了した。	今後の運営については、要望等に応えるため、柔軟に対応する。	中央公民館
公平な利用が図られているか	◎	統一された受付方法を継続することにより、運営の効率性、利用者の公平性を保った。	今後も要望等に応えるため、柔軟に対応する。	スポーツ課
利用者の要望を反映しているか	○			
利用者の要望を反映しているか	○	整備により、施設の良い状態の維持及び長寿命化が図られた。	今後も要望等に応えるため、柔軟に対応する。	
安全性が保たれた施設整備が行われているか	◎			
利用者の要望を反映しているか	○	整備により、施設の良い状態が維持された。	今後も更に市民に周知する術を考えながら、利用者の要望に応えるため、柔軟に対応する。	
安全性が保たれた施設整備が行われているか	◎			
公平な会議が進められているか	◎	屋外施設の調整を円滑に進めることができた。	事前に関係団体と調整を行うことで効率的かつ円滑に会議を開催しているが、より効率的で短い時間で調整できる方法を検討する。	
利用者の要望を反映しているか	○			
整備は行われたか	◎	施設環境整備により、利用者の安心安全性が高められた。	樹木は伐採・剪定が必要なものが残っており、その他も含め今後も随時必要な整備を図っていく。	
検討は行われたか	○	システムごとの劣化状況を確認して投影機の機種選定を行い、更新対象の絞り込みと方法を検討した。	開館以降38年が経過しており、突然の運転停止など安定した動作が困難な状況にあることから、早急な更新が望まれる。	北網圏北見文化センター
検討は行われたか	○	多彩な実験実演可能なサイエンスラボを設置した。	老朽化が進んでいるため、全体的な整備が望まれる。	
更新は行われたか	◎			

事業名	事業主旨	R3実績
留辺薬弓道館の整備	弓道館を改修し、快適な利用環境の整備を図る。	未実施
スポーツ施設管理運営の一元化	体育館・弓道館・旭運動公園・八方台森林公園・八方台スキー場の管理業務を一元化し、効率的な施設運営を行う。	指定管理者 (株)オホーツク エンバイロメント
利用者の視点に立ったサービスの充実	利用者ニーズの把握と顧客満足度の向上のため社会教育部各施設に意見箱を設置する。	意見数 61件 【プール・リンク・カーリングホール】 市長への手紙ほか 16件
		なし
		なし
		意見数 ハッカ記念館 32件 ピアソン記念館 51件
		意見数 北網圏北見文化センター 16件
		12件
		3件(投函2件、メール1件)
		なし
		なし



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
施設整備は行われたか	-	資材の高騰、納期の遅れ等により未実施となった。	指定管理者や利用者の意見等を取り入れながら、今後の整備を検討する。	留辺薬 生涯学習課
管理団体と連携が図られているか	◎	施設の管理運営一元化により、各施設の利用がスムーズに行われ、住民サービスの向上が図られた。	指定管理者と連携して利用者ニーズを的確に把握し、施設の管理運営の向上に努める。	
管理運営が適切に行われているか	◎			
市民の意見を適切に把握し、スポーツ施設運営に反映しているか	○	利用者の感想、要望等の傾向を把握し、施設管理運営に柔軟に対応している。	要望や意見が年々増えているため、柔軟に利用者の意見を聞き取り、施設の整備や運営に努める。	スポーツ課
市民の意見を適切に把握し、文化施設運営に反映しているか	○	意見箱による意見投函実績はないが、個別・指定管理者からの施設運営に関する意見には柔軟に対応できた。	投函実績はないが、今後意見があった場合に柔軟に対応するためにも継続する。	生涯学習課 (開成ふるさと工芸館)
市民の意見を適切に把握し、文化施設運営に反映しているか	○	意見箱による意見投函実績はないが、個別・指定管理者からの施設運営に関する意見には柔軟に対応できた。	投函実績はないが、今後意見があった場合に柔軟に対応するためにも継続する。	中央公民館 (市民会館・芸術文化ホール)
市民の意見を適切に把握し、博物館施設運営に反映しているか	◎	利用者の感想、要望等の傾向を把握し、柔軟に対応できた。	市民の意見を把握して施設運営に反映させるため、今後も継続する。	文化財課 (ハッカ・ピアノ記念館)
市民の意見を適切に把握し、博物館施設運営に反映しているか	◎	利用者の感想、要望等の傾向を把握することができた。なお、各種事業の際は別途、アンケート調査も実施している。	市民の意見を把握して施設運営に反映させるため、今後も継続する。	文化財課 (北網園北見文化センター)
市民の意見を適切に把握し、図書館施設運営に反映しているか	○	利用者からの要望・意見等を適切に把握し、図書館サービスの向上を図った。	対応可能なものは、意見・要望を取り入れていくが施設的に対応できないこともある。	中央図書館
市民の意見を適切に把握し、図書館施設運営に反映しているか	○	意見箱を設置し、市民の意見等を参考に施設運営を行った。	利用者の意見・要望を集約し、今後の図書館運営に反映させるため、今後も継続。	留辺薬図書館
市民の意見を適切に把握し、施設運営に反映しているか	○	所管する施設に意見箱を設置し、利用者意見を反映した施設運営に努めているが投函実績はなかった。	意見箱を継続して設置し、より良い施設運営のため、利用者の意見聴取に努める。意見があった場合は柔軟に対応する。	常呂 生涯学習課
市民の意見を適切に把握し、各施設運営に反映しているか	○	所管する施設に意見箱を設置し、利用者意見を反映した施設運営に努めた。	利用者の意見・要望を集約し、今後の施設運営に反映させるため、設置を継続する。	留辺薬 生涯学習課

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 1 社会教育施設の充実と利活用の推進

#### (2) 社会教育施設の管理運営体制の充実

##### 指定管理者との連携による効率的な施設管理と事業の実施

事業名	事業主旨	R3実績
芸術・文化施設の管理運営	市民に親しまれる芸術・文化施設として、指定管理者による効率的な管理運営を図る。	来館者 【開成】5,640人
		来館者 【北網圏】35,791人 【ハッカ】9,465人 【ピアソン】2,289人
		来館者 【市民会館】84,231人 【芸文】53,100人
北網圏北見文化センター自主事業	市民に親しまれる施設を目指し、指定管理者による各種自主事業を実施する。	自主事業(新規) 2件 ・科学常設展示物設置 5/3～ (ペンデュラムウエーブ) ・科学の祭典参画事業 10/30・31、11/3 (なんでもカー作り) 自主事業(継続) 1件 ・科学常設展示 ビ-玉コースター
北見ハッカ記念館自主事業	市民に親しまれる施設を目指し、指定管理者による各種自主事業を実施する。	自主事業 7件 ・来館者60万人達成イベント 4/24 ・GWイベント(種苗配布等)5/3～5 ・ハロウィンイベント 10/16～31 ・10月31日イベント 10/31 ・ピンクリボンライトアップ 10/15 ・イルミネーション 11/1～2/28 ・アイスキャンドル 2/12～13

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課																													
施設の効率的な運営ができていますか	○	施設が老朽化しているが、限られた予算の中で修繕や、利用者の要望に応えるよう設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	生涯学習課																													
利用者の満足が得られているか	○				施設の効率的な運営ができていますか	○	施設が老朽化しているが、限られた予算の中で修繕や、利用者の要望に応えるよう設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	文化財課	利用者の満足が得られているか	○	施設の効率的な運営ができていますか	◎	施設や設備、備品等の老朽化は進んできているが、指定管理者からの点検報告や修繕等の依頼、利用者の要望を聞き入れながら、限られた予算の中で、設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	中央公民館	利用者の満足が得られているか	◎	館の利用促進に効果をあげていますか	◎	新たな展示物設置は利用者にも好評、また2年ぶりに開催となった科学の祭典への事業参加も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施できた。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	北網圏北見文化センター	市民に広く周知されているか	○	市民の満足が得られているか	◎	館の利用促進に効果をあげていますか	◎	60万人達成イベント以外は例年開催事業であり、楽しみにしている市民も多い。 ハープ収穫祭など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたイベントもあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課	市民に広く周知されているか
施設の効率的な運営ができていますか	○	施設が老朽化しているが、限られた予算の中で修繕や、利用者の要望に応えるよう設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	文化財課																													
利用者の満足が得られているか	○				施設の効率的な運営ができていますか	◎	施設や設備、備品等の老朽化は進んできているが、指定管理者からの点検報告や修繕等の依頼、利用者の要望を聞き入れながら、限られた予算の中で、設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	中央公民館	利用者の満足が得られているか	◎	館の利用促進に効果をあげていますか	◎	新たな展示物設置は利用者にも好評、また2年ぶりに開催となった科学の祭典への事業参加も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施できた。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	北網圏北見文化センター	市民に広く周知されているか	○	市民の満足が得られているか	◎				館の利用促進に効果をあげていますか	◎	60万人達成イベント以外は例年開催事業であり、楽しみにしている市民も多い。 ハープ収穫祭など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたイベントもあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課	市民に広く周知されているか				○
施設の効率的な運営ができていますか	◎	施設や設備、備品等の老朽化は進んできているが、指定管理者からの点検報告や修繕等の依頼、利用者の要望を聞き入れながら、限られた予算の中で、設備の充実を図った。	新規利用団体を開拓し、利用者の増を図る必要がある。	中央公民館																													
利用者の満足が得られているか	◎				館の利用促進に効果をあげていますか	◎	新たな展示物設置は利用者にも好評、また2年ぶりに開催となった科学の祭典への事業参加も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施できた。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	北網圏北見文化センター	市民に広く周知されているか	○	市民の満足が得られているか	◎				館の利用促進に効果をあげていますか	◎	60万人達成イベント以外は例年開催事業であり、楽しみにしている市民も多い。 ハープ収穫祭など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたイベントもあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課	市民に広く周知されているか	○	市民の満足が得られているか	◎								
館の利用促進に効果をあげていますか	◎	新たな展示物設置は利用者にも好評、また2年ぶりに開催となった科学の祭典への事業参加も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施できた。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	北網圏北見文化センター																													
市民に広く周知されているか	○																																
市民の満足が得られているか	◎				館の利用促進に効果をあげていますか	◎	60万人達成イベント以外は例年開催事業であり、楽しみにしている市民も多い。 ハープ収穫祭など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたイベントもあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課	市民に広く周知されているか	○	市民の満足が得られているか	◎																				
館の利用促進に効果をあげていますか	◎	60万人達成イベント以外は例年開催事業であり、楽しみにしている市民も多い。 ハープ収穫祭など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたイベントもあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課																													
市民に広く周知されているか	○																																
市民の満足が得られているか	◎																																

事業名	事業主旨	R3実績
ピアソン記念館自主事業	市民に親しまれる施設を目指し、指定管理者による各種自主事業を実施する。	自主事業 2件 ・道新文化センター共催講座 「謎解き、ピアソン夫妻と野付牛」 7/26 ・クリスマスリース講習会 11/28
ロビーコンサート	各種団体等に発表の機会を提供し、育成振興を図る。	4回実施
サヨナラコンサート	市内及び近郊の吹奏楽団が一堂に会し、音楽を創る喜びと鑑賞の機会を提供する。	12/11・12 出演17団体 1,472人

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 1 社会教育施設の充実と利活用の推進

#### (3) 社会教育施設を活用した地域の基礎づくり

##### 社会教育展示施設の企画や展示内容の充実

事業名	事業主旨	R3実績
常設美術展示の実施	地域にゆかりの美術収蔵作品393点をはじめ、資料等を含め700点以上の所蔵品を公開する場として、令和2度からオープンした。テーマを設けて年に3回程度の展示替えを行い、所蔵品を順次公開している。	『春がくる』2/25～5/5 29点 『ひろがる抽象』5/7～11/23 32点 『遠くに行きたいっ！』11/23～2/23 44点

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (1) 社会教育関係委員会・審議会等の活動の充実

##### 各種社会教育関係委員会・審議会機能の活性化

事業名	事業主旨	R3実績
社会教育委員の会議	教育委員会の諮問機関として、社会教育行政に広く地域の意見等を反映させるため、提言等を行う。	4回開催(うち2回書面会議) 延べ25人出席
社会教育委員研修事業	各種研修会への派遣及び自主学習会等の開催を通して、社会教育委員の研鑽と相互交流を図る。	研修派遣3回 10人

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
館の利用促進に効果をあげているか	◎	新たな取組として他団体との共催講座を実施し、施設のPRや理解向上につながった。 グリーンコンサートなど、コロナウイルス感染症拡大防止のために中止とした事業もあった。	コロナ感染拡大防止を踏まえた事業構築と実施を図っていく。	文化財課
市民に広く周知されているか	○			
市民の満足が得られているか	◎			
広く市民に周知されているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、回数は減少した。	芸術・文化活動が更に活性化するよう参加者募集の取組や、集客を見込めるような企画を検討することが必要がある。	中央公民館
開催数は増加しているか	○			
観覧者は増加しているか	○			
広く市民に周知されているか	○	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、入場者数は減少したが、安全対策を講じながら実施することができ、普段交流機会の少ない市内吹奏楽愛好家の演奏や鑑賞の機会を提供することができた。	更に活性化するよう新たな参加者募集の取組が必要。	
入場者数は増加しているか	○			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
十分な数の作品を展示できたか	◎	館収蔵作品を季節やジャンルに応じてテーマを設定し展示した。多くの利用者に鑑賞してもらい、地域の作品について知る機会を提供することができた。	今後も年に3回程度作品を入れ替え、様々な切り口から館所蔵作品を市民に見てもらおう機会を提供したい。	北網圏北見文化センター
市民が満足できる美術展を開催できたか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
委員の意見の反映はなされているか	◎	会議で意見を述べることは、社会教育委員の重要な職務の一つであり、会議での意見については、会議録を残すとともに、社会教育事業を展開していく上での参考になった。	社会教育委員は、社会教育計画の立案・評価者であるとともに、社会教育事業を担うことが期待されていることから、事務局担当者との連携を密にし、社会教育委員個人の組織・団体・人間関係を生かした主体的な活動が求められる。	生涯学習課
各種研修会等について情報提供されているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった研修会も多かったが、研修会に参加した委員は、研修内容を報告し、委員間での情報を共有した。	現地研修の他、オンライン研修も増加しているので、未参加委員のより積極的な研修派遣が求められる。	

事業名	事業主旨	R3実績
地区別社会教育推進会議	自治区内の社会教育の振興、学習機会の提供を図る。	委員6人 5回 開催
		3/18開催 委員8人(書面会議)
		3/18開催 9人出席
文化財審議委員会	教育委員会の諮問に応じ、文化財の保護・保存及び活用に関する専門的事項を調査及び審議する。	1回開催
史跡整備専門委員会議	史跡常呂遺跡の保存・活用及び整備に関する議論を通じて、地域の歴史や文化財が持つ魅力の発見と活用を図り、史跡整備に関する計画の検討と意見具申を行う。	2回開催
北見市公民館運営審議会	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行う。	2回開催
北見市民ホール自主文化事業選定委員会	市民ホール自主文化事業の選定に市民の意見を反映させ、芸術文化の振興を図る。	3回開催
北見市図書館協議会	図書館長の諮問に必ずるとともに、図書館サービスや運営に対する意見を述べ、北見市の図書館振興に資する。	委員10人 2回開催(書面会議)
地区別公民館運営委員会	自治区内の公民館活動の振興についての協議を行う。	5回(端野)
		3/18開催 委員8人(書面会議)
		3/18開催 9人出席

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
委員の意見の反映はなされているか	◎	主に文化鑑賞事業や公民館講座の協議提案をし、委員の意見を参考に事業を実施した。	社会教育の推進を図るため、今後も継続して会議を実施すると共に委員の増員を目指す。	端野 生涯学習課
委員の意見は反映されているか	○	常呂自治区の事業を報告し、意見などを聴取した。書面会議ではあったが委員への情報提供はできた。	社会教育の推進を図るため、今後も継続して会議を実施する。	常呂 生涯学習課
委員の意見の反映はなされているか	○	事業報告と翌年の事業計画についての協議を行い、その中で要望等も出してもらい反映した。	社会教育の推進を図るため、今後も継続して会議を実施する。	留辺蘂 生涯学習課
予定回数を開催できたか	○	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う国の緊急事態宣言のため、現地視察は中止したが、通常議案の審議・検討、協議を対面で行った。	文化財の保全と活用と北見市博物館群基本計画について、今後更に検討を進める必要がある。	文化財課
委員の意見の反映はなされているか	◎			
委員の意見の反映はなされているか	○	史跡常呂遺跡の東端区域(トコロチャン跡遺跡群)を中核とした整備の基本設計に基づき、令和4年度以降着工分の実設計の検討・策定を行った。	構想・計画を実現するための財源確保に努める必要がある。	とことろ 遺跡の森
計画・設計の検討が行われているか	◎			
委員の意見の反映はなされているか	◎	社会教育法、北見市公民館条例等に規定する審議会は、学校、社会、家庭教育関係者、学識経験者、公募による者から構成され、幅広い分野からの見識による運営が図られた。	委員会の意見について、適宜対応が図られている。今後も委員へ情報提供等を行いながら、公民館事業の意見を求める。	中央公民館
委員の意見の反映はなされているか	◎	事業の選定において、行政が一方的に決めず、委員会の意見や市民提案を反映させながら行った。	委員会の意見について、適宜対応が図られている。今後も委員へ情報提供等を行いながら、自主文化事業の意見を求める。	
委員の意見は反映されているか	◎	図書館協議会において出された意見を図書館サービスに反映させた。	引き続き委員へ情報提供を行い、今後も図書館運営・サービスの意見を求める。	中央図書館
委員の意見の反映はなされているか	○	社会教育推進会議の中で公民館関連事業等の協議を兼ねて行い、公民館活動に反映した。	公民館活動の推進を図るため、今後も継続して会議を実施する。	端野町 公民館
委員の意見は反映されているか	○	常呂自治区の事業を報告し、意見などを聴取した。書面会議ではあったが委員への情報提供はできた。	公民館活動の推進を図るため、今後も継続して会議を実施する。	常呂町 公民館
委員の意見の反映はなされているか	○	社会教育推進会議と併せての開催。公民館活動についても様々な意見が出ており、公民館運営に反映した。	公民館活動の推進を図るため、今後も継続して会議を実施する。	留辺蘂町 公民館

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (2) 専門職員等の配置と資質向上を目指す研修機会の充実

##### 社会教育主事や図書館司書、学芸員等の専門講座・研修会への参加

事業名	事業主旨	R3実績
北見地区広域社会教育推進協議会事業	社会教育関係職員による各研究委員会の開催を通して、地域の課題等を研究討議し、広域的な社会教育の推進に寄与する。	社会教育研究委員会 4回実施
		社会体育研究委員会 6回実施
図書館職員研修事業	図書館職員の資質の向上や各館の連携・充実を図るため職員研修(司書部会などの専門職研修等)を実施するとともに、各種研修会等への職員派遣。	研修会派遣3回
北海道博物館協会学芸職員部会研修会への参加	博物館に関する専門的な調査研究の資質の向上を図る技術研修や相互連携のため情報交換、コラムリレーなどの情報発信を通じて社会教育の推進に寄与する。	コロナ禍のため対面での研修会は中止。オンライン参加した。



チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
テーマに沿った活動内容となっているか	◎	社会教育研究委員会は、『北見地区における青少年の防災教育』をテーマに、作成した事業プログラムについて職員による実施・検証を行った。社会体育研究委員会は、『eスポーツに対する社会体育の関わり方』をテーマに研究し、報告書を作成した。	各市町で社会体育専門職の任用が難しい中、今後は社会教育主事を主とする「社会教育研究委員会」との合同研究も視野に入れ活動する必要がある。	生涯学習課 スポーツ課 端野・常呂・留辺蘂 生涯学習課
近隣町との交流は図られているか	◎			
テーマに沿った活動内容となっているか	◎	「eスポーツに対する社会体育の関わり方」をテーマに研究し、社会体育の立場としてeスポーツをどのように取り入れていくことができるのか研究した。		スポーツ課
近隣町との交流は図られているか	◎			
研究の成果を活かしているか	○			
資質の向上が図られているか	◎	図書館の運営やサービス向上のための各種研修会に参加し、スキルアップを図ることができた。	研修内容の充実を図り、各種研修会へ多くの職員を派遣する必要がある。	中央図書館 端野図書館 常呂図書館 留辺蘂図書館
研修の成果が活かされているか	◎			
専門職等の研修機会が確保されているか	◎			
高い研修能力、技術の習得	◎	全道の学芸職員200人が集まる組織であり、研修会参加による専門的な技術、能力を高めるメリットを得るには十分である。	年間、10回程度のZoomによるオンライン研修を行っているが、機材、参加時間等はすべて個人参加している。	文化財課 (北網園北見文化センター)
全道的な連携	◎			

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (3) 社会教育関係団体の育成支援と指導者の活用

##### 社会教育関係団体との事業連携と団体活動支援

事業名	事業主旨	R3実績
施設ガイド・団体指導者ガイドの作成	生涯学習をより理解してもらう場及び学習機会の提供を行う。	700部発行
マイプラン・マイスタディ事業	2人以上の市民グループ自らが企画・運営する講座等に対し、講師謝礼金を支援する。	0件
		0件
		0件
		2/22 【福本ゆめ二胡と譚のコンサート】 34人参加 会場 レストランエフ
社会教育関係団体育成事業	北見市の社会教育推進を目的として、各社会教育関係団体が実施する事業の経費の一部を補助し、各団体活動を支援する。	北見市文化連盟協議会 1,800,000円 北見市PTA連合会 0円
北見市PTA広報紙作り方講習会	PTA広報紙の構成・編集などの知識と技術向上を図るとともに、各校の広報担当者の交流を深める。	未実施
北見市PTA広報紙コンクール	応募作品審査会を行い、各入賞校を決定。該当校の表彰式・座談会も開催する。(全道コンクールへ出品)	参加校 10校

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
登録施設が増加しているか	◎	「施設ガイド」を発行(令和4年3月)し、市民の生涯学習活動を支援した。	隔年交互の発行のため、タイムリーな情報になっていない場合もある。施設ガイドの掲載施設について精査が必要。	生涯学習課
市民に周知されているか	○	活動を促すために広報活動を行っているが、事業実施には至らなかった。	申込の相談は受けたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、辞退される方が多く見られたため、状況に合わせた実施が求められる。	生涯学習課
参加者は増えているか(企画者・事業参加者)	-			
事業趣旨に合った内容となっていたか	-			
市民に周知されているか	○	活動を促すために広報活動を行っているが、事業実施には至らなかった。	地域づくりやまちづくりに関する支援の必要な事例や出来事にたくさんの方のアンテナを張り、その活用を促すためHPや広報誌などの広報活動しながら体制を強化する必要がある。	端野 生涯学習課
参加者は増えているか(企画者・事業参加者)	-			
事業趣旨に合った内容となっていたか	-			
市民に周知されているか	○	社会教育情報誌「ふっくらぽけっと」で事業周知し、市民の認知度が上がってきている。市民の学習意欲を手助けできる事業となっている。事業実施予定で団体と調整を進めたが新型コロナウイルス感染症の影響により、実施時期の設定困難など未実施となった。	今後も住民周知を行い、市民の学習意欲を手助けする。	常呂 生涯学習課
参加者は増えているか(企画者・事業参加者)	-			
事業趣旨に合った内容となっていたか	-			
市民に周知されているか	◎	開催を支援することで、講演と音楽鑑賞の機会を提供できた。 ※新型コロナウイルス感染防止対策を講じ実施した。	今後も住民周知を行い、住民の学習意欲をバックアップすることが重要である。	留辺蘂 生涯学習課
参加者は増えているか(企画者・事業参加者)	○			
事業趣旨に合った内容となっていたか	◎			
団体による社会教育推進活動が活発に行われているか	◎	北見市文化連盟協議会への補助を執行し、事業充実を支援している。(北見市PTA連合会は未実施)	各団体ともに、更なる事業充実に向けて、協議・交流を図っていきたい。	生涯学習課
参加者の知りたい内容となっているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染状況を踏まえた上で事業実施を検討する。	
参加者の交流は図られているか	-			
紙面のレベルアップにつながっているか	◎	新型コロナウイルス感染症拡大のためPTA活動が制限されているなか、広報紙コンクールを開催することで一定程度の士気向上につながり、全道PTA広報紙コンクールでも複数校が入賞した。 なお、座談会は中止。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた上で、座談会の開催を検討する。	
魅力ある広報紙となっているか	◎			

事業名	事業主旨	R3実績
北見市女性国内研修事業	全国規模の交流フォーラムへの参加を通して、社会的視野を広げ、女性リーダーの養成を行う。	未実施
陶芸指導員研修会	陶芸指導員の技術向上のため各窯元と親睦を図る。	未実施

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (4) 地域課題に取り組むボランティア活動の支援

##### 各種社会教育ボランティア団体の育成と活動の奨励

事業名	事業主旨	R3実績
ボランティア友の会の育成	北見市民ホール自主文化事業等の支援を通して、芸術文化の鑑賞環境を向上し、市民の芸術文化に対する関心を高める。	公演時6回
講演会・研修会等グループ活動への各種援助	図書館を拠点として活動している団体に対し、講演会や研修会などグループ活動の支援を行う。	ボランティア 9団体
中央図書館個人ボランティア制度	中央図書館での個人ボランティア活動を推進する。	個人ボランティア161人
図書館ボランティアの養成	住民参加の図書館づくりと、図書館活動の理解を深めるとともに、サークル団体活動の促進を図る。	読み聞かせ会 未実施
図書館友の会活動支援	図書館活動を充実するため、図書館友の会の活動を支援する。	1回
読み聞かせの会・手作りの会活動支援	図書館を拠点として活動している団体に対し、活動場所の提供等を行う。	ボランティア1団体 活動日・火曜日(月1)

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
市民に広く周知されているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染状況を踏まえた上で事業実施を検討する。 各自治区から派遣することが望ましいことから周知強化が必要である。	生涯学習課
研修終了後の積極的な活動につながっているか	-			
指導員数が確保されているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。	今後も指導員の確保や、技術向上を目指す。	中央公民館
技術の向上が図られているか	-			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
団体活動が活性化しているか	◎	多くの公演時のホールボランティア経験と独自の研修により、メンバーの運営サポート能力の向上が図られた。	公演後のアンケートでも、観客の評価は高いことから、特に課題はないものと認識している。	中央公民館
日常的にグループとの連携は図られているか	◎	各団体との連携を図りながら事業開催のPR等に協力した。	今後もボランティア団体、活動支援を行っていく必要がある。	中央図書館
事業開催のための情報提供や広報等の支援が図られているか	◎			
活動や養成等の支援が図られているか	◎			
個人ボランティアとの連携は図られているか	○	郷土資料のデータ化・本の排架・クリーニングなど、活発なボランティア活動が行われた。	活動の支援と養成を行う。	
活動や養成等の支援が図られているか	◎			
団体との連携は図られているか	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためボランティア活動が休止となった。	今後も住民が参加できる図書館活動について検討を進める。	端野図書館
活動や養成等の支援が図られているか	-			
友の会の活動に反映されているか	○	図書館まつりについて協議し、一部開催について参加協力いただいた。	新規会員の獲得。	
友の会活動の主体性は確保されているか	○			
利用者団体の満足は得られているか	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数は減っていたが、積極的に活動している。	今後も更に活発に活動できるようできる限りの支援を行う。	留辺薬図書館
団体の活動が図書館利用者の満足を得られることにつながっているか	○			

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (5) 社会教育推進体制強化のための関係団体との協働

##### 大学、公共機関及び民間企業等と協働した体制強化

事業名	事業主旨	R3実績
文化事業推進団体との連携	オホーツク管内加盟団体等による各種事業の情報交換及び演劇公演等の共同招聘のため道内公共ホール団体等との連携などにより、北見市民ホール自主文化事業の充実を図る。	1回開催
北見地域図書館ネットワーク	北見地域の図書館による資料の相互貸借、レファレンス業務の協力など広域での協力体制を推進する。	総会1回(書面)
学校図書館協会との連携	児童・生徒読書感想文コンクールの実施の他、学校図書館協会との連携を図る。	学校図書館運営相談 1件

## V 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

### 2 社会教育推進体制の整備

#### (6) 生涯学習相談体制の充実

##### 生涯学習を促進・援助する相談体制の整備

事業名	事業主旨	R3実績
生涯学習相談事業	生涯学習を促進・援助する相談事業を生涯学習推進員・自治区教育事業相談員を中心に進める。	13件(北見)
		0件(端野)
		5件(常呂)
		0件(留辺蘂)

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
近隣市町村と情報交換、研究を行い事業内容の向上が図られているか	◎	会議を通じ事業調整及び情報共有することにより、開催事業の重複や、開催場所が近すぎないように調整することができた。	今後も、協力体制を継続する。	中央公民館
1市7町の相互貸借・業務の協力が図られているか	◎	相互貸借等、円滑な協力体制の推進を図った。	今後も、協力体制を継続する。	中央図書館
常に協力体制の改善が図られているか	◎			
連携を図り支援しているか	◎	申込校の図書室整備のほか、ブックトーク、月替わりの団体貸出コーナーを設け、読書活動を推進した。	希望する学校を積極的に受け入れるなど、継続して連携を図っていく。	
学校図書館に広く周知されているか	◎			

チェック項目		事業の成果	事業の課題	担当課
相談者の満足は得られているか	○	生涯学習推進員が生涯学習全般に及び窓口として、機能している。	幅広く、市民の生涯学習の手助けができるよう、更なる周知が必要である。	生涯学習課
市民に広く周知されているか	○			
住民からのニーズがあるか	-	自治区教育事業相談員を配置し、体制を整え事業の周知・工法を図っているが、事業実施には至らなかった。	市民の皆さんに活用していただくために市民周知は継続して行い生涯学習の関心を高めることが必要である。	端野 生涯学習課
住民が満足する体制となっているか	○			
相談件数は増えているか	○	生涯学習推進員を配置し、体制を整えている。	事業の周知は継続して行い、市民(常呂自治区)の生涯学習への関心を高めることが必要。	常呂 生涯学習課
常呂自治区に広く周知されているか	○			
相談件数は増えているか	△	相談件数は多くないが、生涯学習推進員を配置し、体制を整えている。	幅広くかつ継続しての市民周知が必要である。	留辺蘂 生涯学習課
市民に広く周知されているか	◎			